

# も く じ

## 1 石川県内における労働災害発生状況（平成20年）

図1．労働災害の推移	}	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
図2．署別構成比			
図3．業種別構成比			
図4．事故の型別構成比	}	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
図5．起因物別構成比			
図6．災害の程度別構成比			

## 2 リスクアセスメント（中央労働災害防止協会方式）について・・・・・・・・ 3

## 3 災害事例シート

【製造業】	【業 種】	【災害の種類】	【原因となった物】	page
1	食料品製造業	巻き込まれ	豆つぶし機	4
2	食料品製造業	転倒	作業床	5
3	食料品製造業	巻き込まれ	生地切断機	6
4	食料品製造業	巻き込まれ	手打ち麺機	7
5	繊維工業	転倒	作業床	8
6	製材業	飛来・落下	丸のこ盤	9
7	印刷業	巻き込まれ	輪転印刷機	10
8	機械器具製造業	巻き込まれ	ボール盤	11
9	金属製品製造業	無理な動作	製品	12
10	機械修理業	巻き込まれ	ボール盤	13
11	機械器具製造業	飛来	グラインダー	14
12	機械器具製造業	巻き込まれ	ローラー	15
13	金属製品製造業	激突	トラック	16
14	鋳物業	巻き込まれ	ベルトコンベア	17
<b>【建設業】</b>				
15	上下水道工事	崩壊・倒壊	ドラグショベル	18
16	河川土木工事	崩壊・倒壊	構築物	19
17	道路工事	崩壊・倒壊	ドラグショベル	20
18	道路工事	墜落・転落	ドラグショベル	21
19	鉄骨等建築工事	飛来・落下	特殊機械	22
20	建築塗装工事	墜落・転落	足場	23
21	木造家屋建築工事	墜落・転落	足場	24
22	木造家屋建築工事	墜落・転落	屋根	25
23	電気通信工事	切れ・こすれ	チェーンソー	26
24	電気通信工事	感電	送電設備	27

〔運送業〕

25	道路貨物運送業・	激突・	トラック・	28
26	道路貨物運送業・	崩壊・倒壊・	積み荷・	29
27	道路貨物運送業・	はさまれ・巻き込まれ(轢かれ)	フォークリフト・	30
28	道路貨物運送業・	転倒・	フォークリフト・	31
29	道路貨物運送業・	転倒・	トラック・	32
30	道路貨物運送業・	崩壊・倒壊・	トラック(荷)・	33
31	道路貨物運送業・	墜落・転落・	トラック・	34

〔林業 ・ 漁業〕

32	林業・	墜落・転落・	トラック(荷)・	35
33	林業・	切れ・こすれ・	刈払機・	36
34	漁業・	転倒・	船・	37

〔商業 ・ その他の業種〕

35	自動車小売業・	飛来・落下・	ストーブ・	38
36	その他の小売業・	崩壊・倒壊・	タイヤ(荷)・	39
37	家具小売業・	切れ・こすれ・	ガラス戸・	40
38	その他の小売業・	巻き込まれ・	除雪機・	41
39	新聞販売業・	墜落・転落・	階段・	42
40	新聞販売業・	転倒・	排水溝・	43
41	通信業・	転倒・	バイク・	44
42	通信業・	交通事故・	バイク・	45
43	社会福祉施設・	転倒・	作業床・	46
44	社会福祉施設・	動作の反動・無理な動作	介護者・	47
45	浴場業・	墜落・転落・	脚立・	48
46	ゴルフ場・	転落・	丸のこ盤・	49
47	一般飲食店・	転倒・	作業床・	50
48	一般飲食店・	動作の反動・無理な動作	荷物・	51
49	産業廃棄物処理業	墜落・転落・	足場・	52
50	ビルメンテナンス業	墜落・転落・	脚立・	53

業務上疾病

51	病院・	塩素ガス中毒・	塩酸含有洗剤・	54
52	建設業・	騒音による難聴・	締め固め機・	55
53	食料品製造業・	重量物取扱による腰痛症	荷・	56
54	クリーニング業・	クリーニング薬剤に よる角膜潰瘍	洗剤・	57
55	介護施設・	ノロウイルスによる感 染症	ウイルス・	58

# 1. 石川県内における労働災害発生状況

図1 労働災害の推移 (20年石川労働局管内発生分:休業4日以上集計、以下同じ)

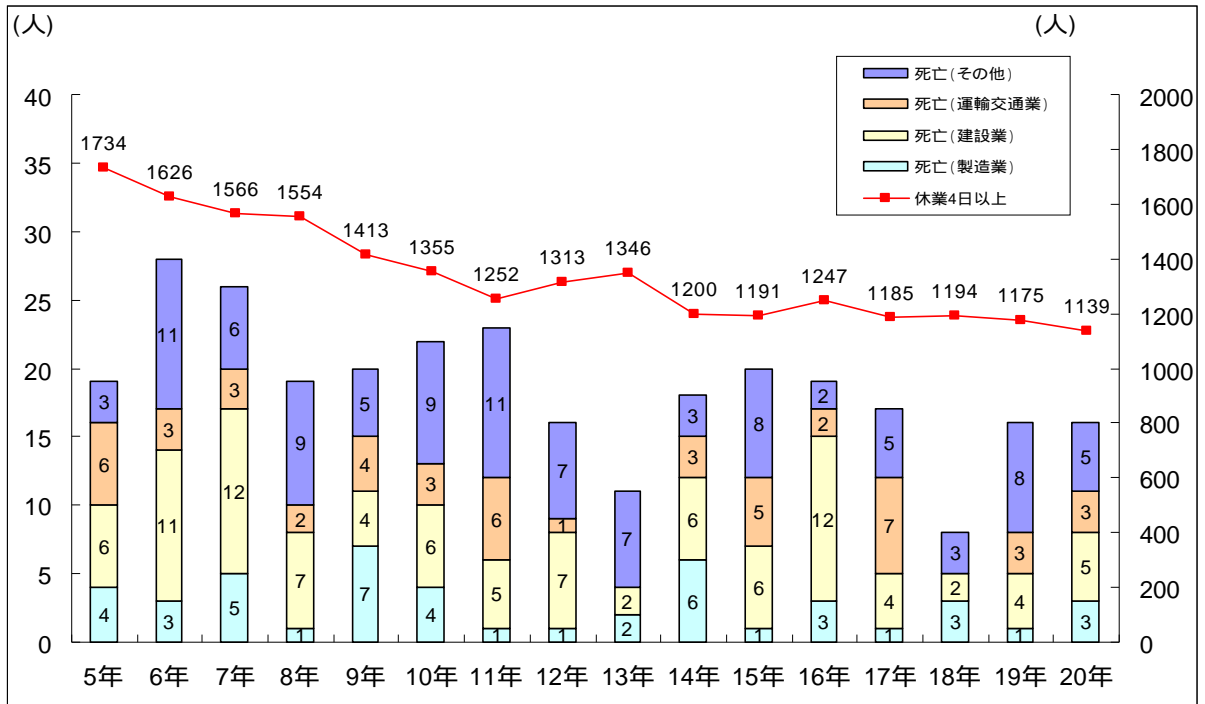
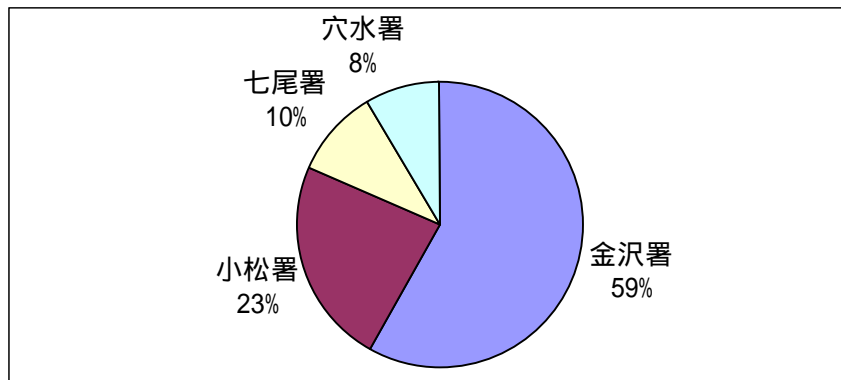
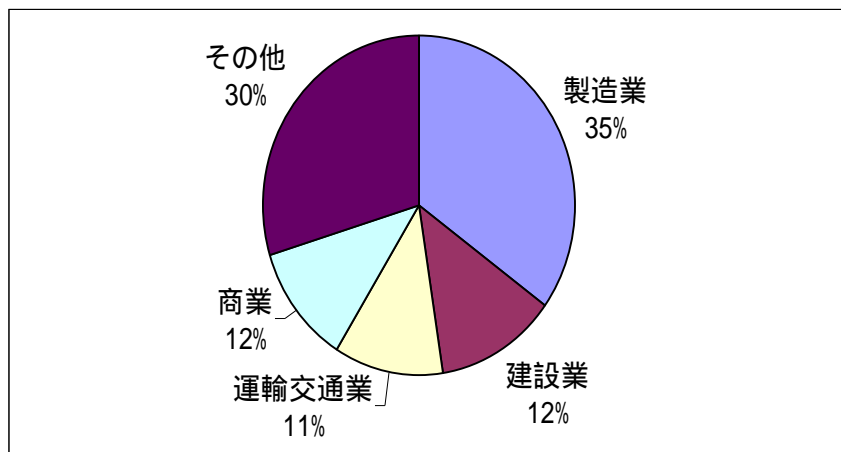


図2 監督署管内別構成比



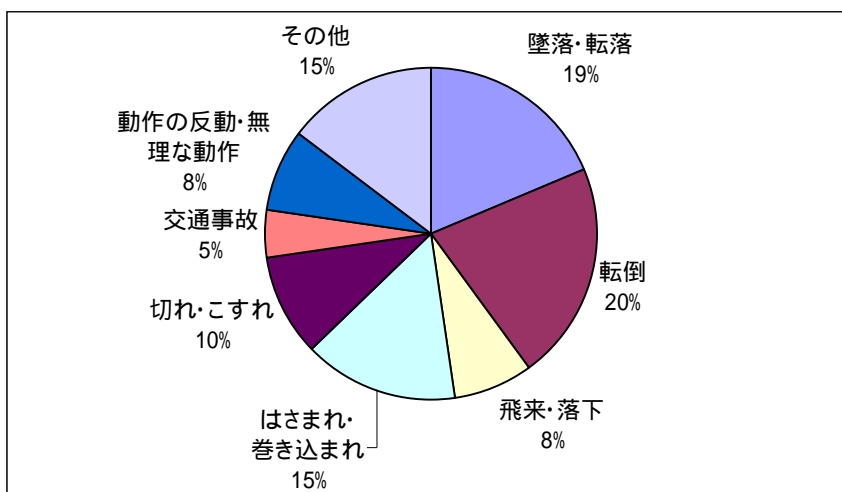
金沢署	660
小松署	266
七尾署	119
穴水署	94
計	1139

図3 業種別構成比



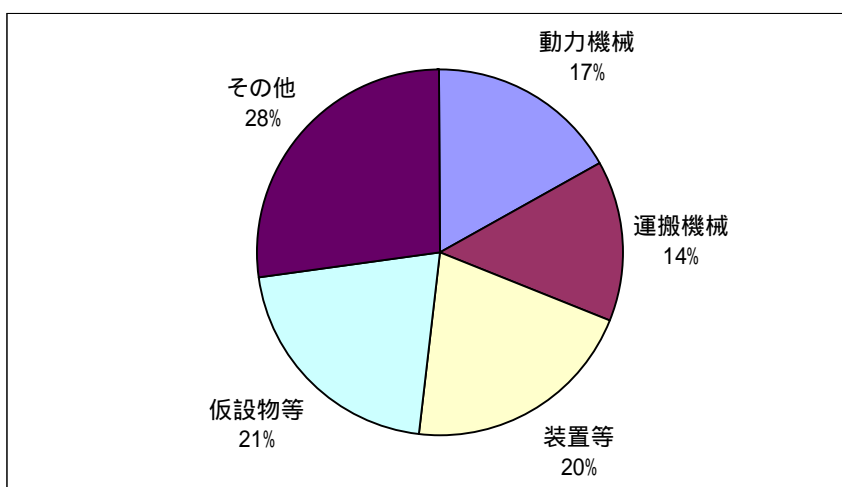
製造業	400
建設業	142
運輸交通業	128
商業	131
その他	338
計	1139

図4 事故の型別構成比



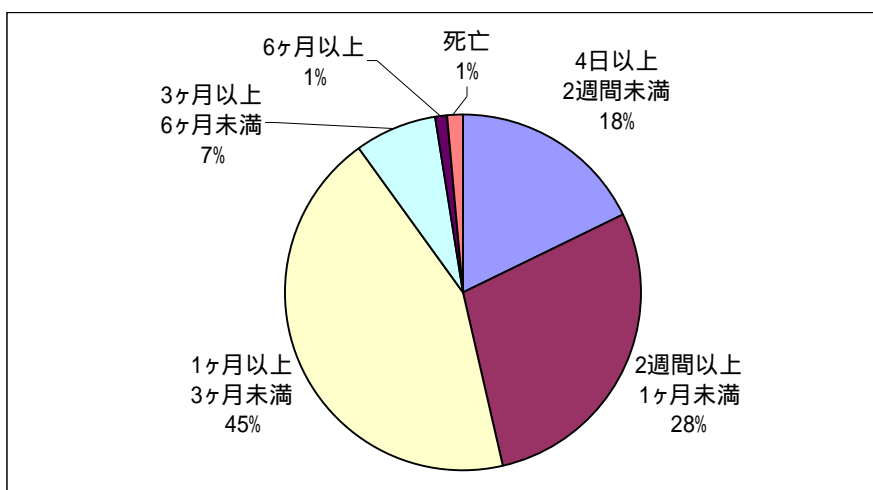
墜落・転落	213
転倒	242
飛来・落下	90
はさまれ・巻き込まれ	171
切れ・こすれ	113
交通事故	52
動作の反動・無理な動作	91
その他	167
計	1139

図5 起因物別構成比



動力機械	193
運搬機械	162
装置等	233
仮設物等	242
その他	309
計	1139

図6 災害の程度別構成比



4日以上 2週間未満	204
2週間以上 1ヶ月未満	323
1ヶ月以上 3ヶ月未満	499
3ヶ月以上 6ヶ月未満	85
6ヶ月以上	12
死亡	16
計	1139

## 2. リスクアセスメントについて（中央労働災害防止協会方式）

### 1. 重大性（災害の程度）

致命傷	10	死亡、失明、手足の切断等の重篤災害
重傷	6	骨折等長期療養が必要な休業災害及び障害が残るケガ
軽傷	3	上記以外の休業災害（医師による措置が必要なケガ）
軽微	1	表面的な障害、軽い切り傷及び打撲症（赤チン災害）

### 2. 発生の可能性（発生の確率）

確実である	6	かなりの注意力を高めていても災害になる
可能性が高い	4	通常の注意力では災害につながる
可能性がある	2	うっかりしていると災害になる
ほとんどない	1	通常の状態では災害にならない

### 3. 危険性又は有害性に近づく頻度

頻繁	4	毎日、頻繁に立ち入ったり接近したりする
時々	2	故障、修理・調整等で時々立ち入る
ほとんどない	1	立ち入り、接近することはめったにない

### 4. 対策の優先度の設定（リスクレベルの評価）

評価点数 = 重大性 + 可能性 + 頻度

リスクレベルの評価（リスクレベルが高いほど優先度が大きい）

リスクレベル	評価点数	評価内容	取扱基準
	12 ~ 20	直ちに解決すべき問題がある （受け入れ不可能なリスク）	直ちに中止または改善する
	9 ~ 11	重大な問題がある （低減対策を要するリスク）	優先的に改善する
	6 ~ 8	多少問題がある （低減対策を要するリスク）	計画的に改善する
	5 以下	許容可能なリスク （ただちに低減対策を要しないリスク）	残っているリスクに応じて教育や人材配置をする

（例）重大性「重傷」、可能性「可能性がある」、頻度「時々」

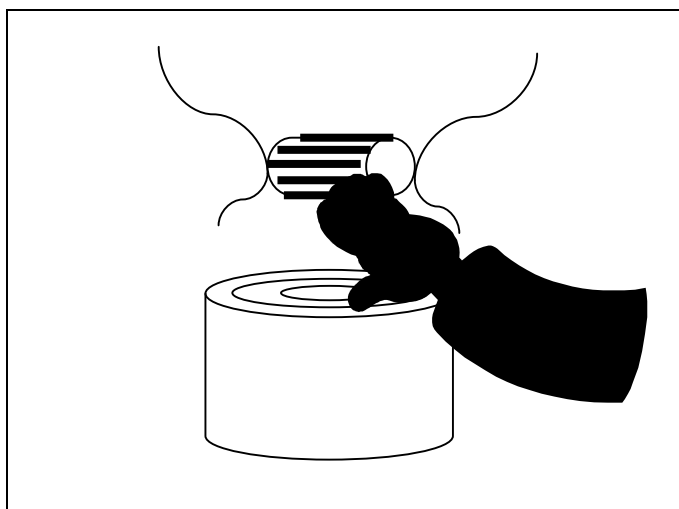
評価点数 = 6 + 2 + 2 = 10    リスクレベル    優先的に改善する

以下、災害事例シートの下部にリスクアセスメント（例）を示す。

## 災害事例シート

		1
業 種	食料品製造業	
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ	
年 齢	70代	職 種 製造工
傷 病 名	指爪剥離、挫創、挫滅創、 末端部欠損、末節骨折	休業見込み 1ヶ月

図



### 労働災害発生状況

豆つぶし機の電源を切らず、豆送り装置の中に手を入れスポンジで洗ったため、回転している部分に指が巻き込まれた。

### 原因

- 1 豆送り装置が動いている状態で手が入る構造であったこと。
- 2 機械を運転したまま掃除を行ったこと。

### 対策

- 1 手指を入れた場合、電源が切れる構造とすること。
- 2 機械の掃除を行うときは、運転を停止すること。
- 3 やむを得ず運転しながら掃除を行う場合は、柄の長いブラシ等適切な用具を用いること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		2
業 種	食料品製造業	
災害の種類	転倒	
年 齢	30代	職 種
傷 病 名	橈骨遠位端骨折	包装工
	休業見込み	3ヶ月

図



### 労働災害発生状況

布きんを洗うため洗い場へ向かったが、床面が濡れていたため手前で足が滑って転倒し、とっさに床に手をついたため左手首上部を骨折した。

### 原因

- 1 通路床面が濡れて滑りやすくなっていたこと。
- 2 床面が平滑な塗装面であったこと。

### 対策

- 1 床面（特に通路）は、滑り止め材入りの塗装を行うこと。
- 2 履物を滑りにくいもの(防滑靴)に変えること。
- 3 床を濡れたままにしないこと。

### リスクアセスメント

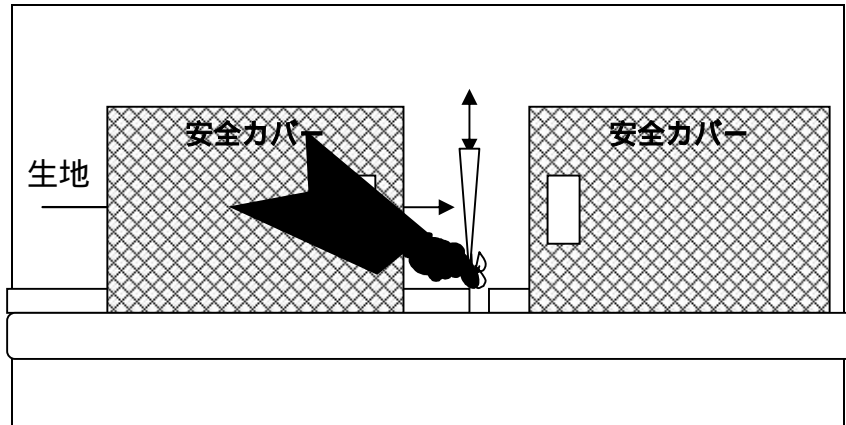
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		3
業 種	食料品製造業	
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ	
年 齢	40代	職 種
傷 病 名	指切断	休業見込み
		2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

生地の切断機を稼働中、付着したクズを取り除くため、安全カバーを開け手を入れたところ、右手小指を挟まれ切断した。

### 原因

- 1 機械を運転したまま安全カバーを開けたこと。

### 対策

- 1 安全カバーを開けると、機械が止まるように改善すること。
- 2 機械の中に手を入れるときは、運転を停止すること。
- 3 やむを得ず、運転しながら作業を行う場合は、柄の長い用具を用いる等、手指が挟まれないための対策を講じること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

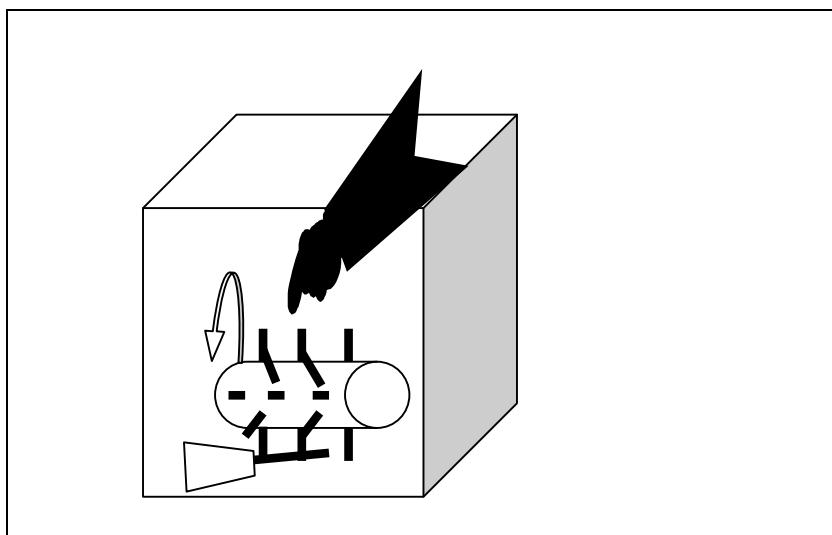
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう



## 災害事例シート

		4
業 種	食料品製造業	
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ	
年 齢	30代	職 種 調理師
傷 病 名	右前腕切断	休業見込み 6ヶ月

図



### 労働災害発生状況

手打ち麺機に小麦粉と水を入れ攪拌中に、手にしていたゴムヘラが機械内に落下したため、とっさに手を入れてしまった。

### 原因

- 1 手打ち麺機が動いている状態で手が入る構造であったこと。
- 2 機械を運転したまま回転部に手を入れたこと。

### 対策

- 1 手を入れた場合、電源が切れる構造とすること。
- 2 機械の中に手を入れるときは、運転を停止すること。

### リスクアセスメント

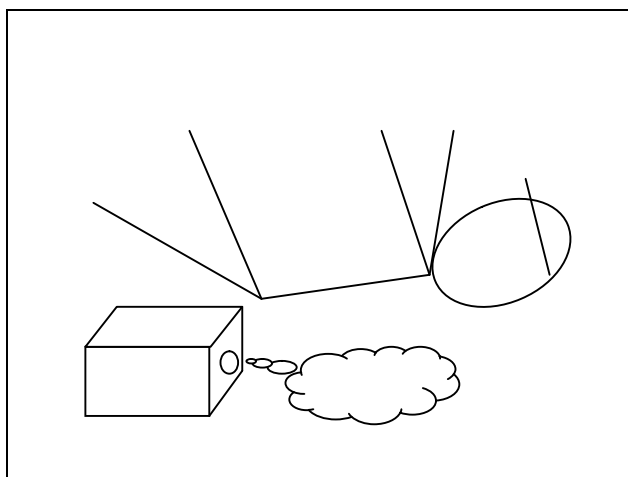
重大性	10	可能性	2	頻 度	4	リスクレベル	
-----	----	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		5
業 種	繊維工業	
災害の種類	転倒	
年 齢	50代	職 種
		生産技能職
傷 病 名	胸椎圧迫骨折	休業見込み
		2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

工場内において、フォークリフトで運搬中のパレットがマシンオイル缶にぶつかり、床面にオイルがこぼれ汚染していた所へ通行した作業者が足を滑らせ転倒した。

### 原因

- 1 フォークリフトの移動箇所にオイル缶が置いてあったこと。
- 2 通路にオイルがこぼれたまま放置していたので、床面が滑りやすい状態になっていたこと。
- 3 オイルで汚染された箇所を作業者が通行したこと。

### 対策

- 1 フォークリフトの 運行経路を区画表示し、オイル缶等を置かないこと。
- 2 通路にオイルがこぼれたときは直ぐに清掃すること。
- 3 オイルがこぼれた箇所はバリケードをする等により通行できないような措置をとること。

### リスクアセスメント

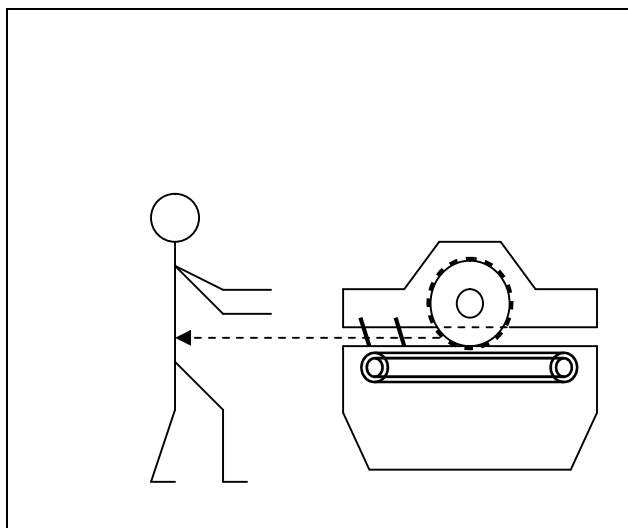
重大性	6	可能性	2	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		6
業 種	製材業	
災害の種類	飛来、落下	
年 齢	60代	職 種 製材工
傷 病 名	腹部打撲・挫傷	休業見込み 10日

図



### 労働災害発生状況

工場内において丸のこ盤を使用して木材を加工していたところ、加工材の木屑がコンベアとこの歯の隙間に挟まり、排出されない状態となった。

その木屑が、この歯の回転により手前側に弾かれ、跳ね返り防止板のすき間をすり抜け、被災者の腹部に激突したものの。

### 原因

- 1 木屑が細いものであったため、跳ね返り防止板のすき間をすり抜けたこと。

### 対策

- 1 丸のこ盤の稼動状態について、木屑の挟まりの有無や跳ね返り防止板のすき間等をよく確認すること。
- 2 木屑の飛来による負傷を防止するため、専用の防護前掛けを着用すること。
- 3 定期的に丸のこ盤を清掃し、木屑等を取り除くこと。

### リスクアセスメント

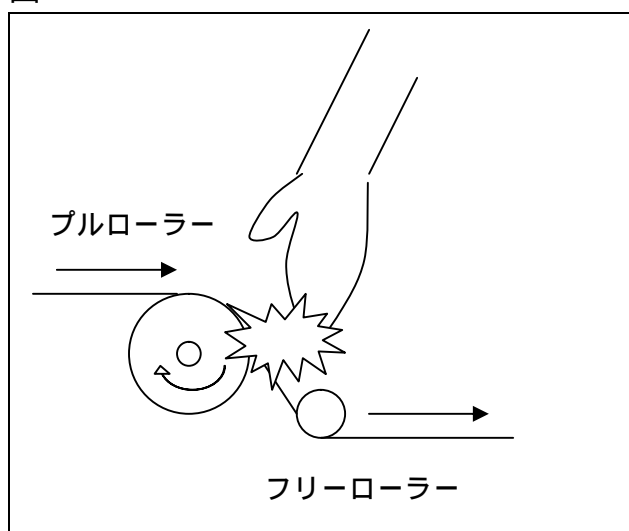
重大性	3	可能性	2	頻度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		7	
業 種	印刷業		
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ		
年 齢	20代	職 種	印刷工
傷 病 名	右手第2・4指骨折	休業見込み	2週間

図



### 労働災害発生状況

輪転印刷機の洗浄作業中、プルローラーに付着物を発見し、回転速度も低速であったため指先でつまみ取ろうと右手を差し入れた際、誤ってプルローラーとフリーローラーの間に右手を巻き込まれたもの。

### 原因

- 1 回転している機械（ローラー）を停止させないで洗浄作業を行ったこと。
- 2 ローラーに手指が挟まれることについての危険認識が甘かったこと。
- 3 輪転印刷機の洗浄時の作業手順を定め、安全教育の実施を徹底すること。

### 対策

- 1 ローラーを止めてから洗浄作業を行うこと。
- 2 ローラーを急停止させる設備を設けること。
- 3 ローラー回転のための寸動、手動の機構を設けること。
- 4 ローラーの洗浄作業等について安全な作業標準を作成し徹底すること。
- 5 回転中のローラーには近づかないよう、また、近づく必要がある場合にはローラーの回転を停止するよう、作業標準により労働者の教育を行うこと。

### リスクアセスメント

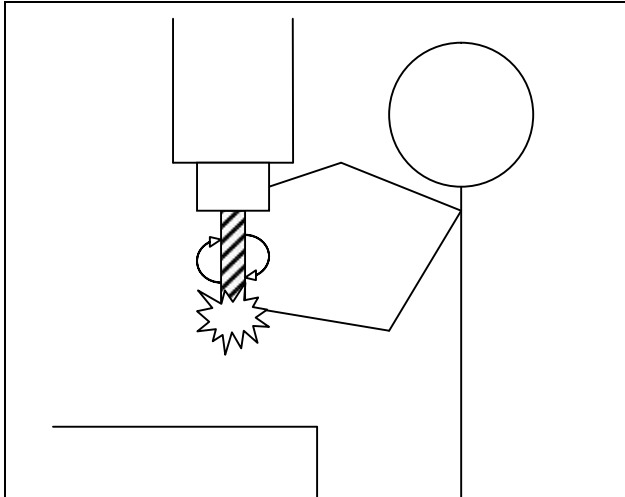
重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

						8
業 種	機械(精密機械を除く)器具製造業					
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ					
年 齢	50代		職 種	機械加工員		
傷 病 名	左手母指切断		休業見込み	3ヶ月		

図



### 労働災害発生状況

ラジアルボール盤を使用して作業中、ボール盤の回転を止めずに切粉(切削破片)を払おうとしたところ、皮手袋を着用したまま作業を行っていたため、左手母指がボール盤に巻き込まれ切断したものの。

### 原因

- 1 回転中のドリルに不用意に手を近づけたこと、
- 2 巻き込まれる皮手袋を着用していたこと。
- 3 ボール盤を使用する作業について、危険性・有害性を評価した作業手順が定められていなかったこと。
- 4 切粉払い作業について、危険性の認識が不十分だったこと。

### 対策

- 1 切子払い等の作業を行う場合は、ボール盤の運転を停止すること。
- 2 ボール盤作業等回転する刃物に労働者の手指が巻き込まれるおそれがある場合は、手袋を使用させないこと。
- 3 ボール盤を使用する作業についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること
- 4 切粉払い作業時の作業手順を定め、安全教育の実施を徹底すること。

### リスクアセスメント

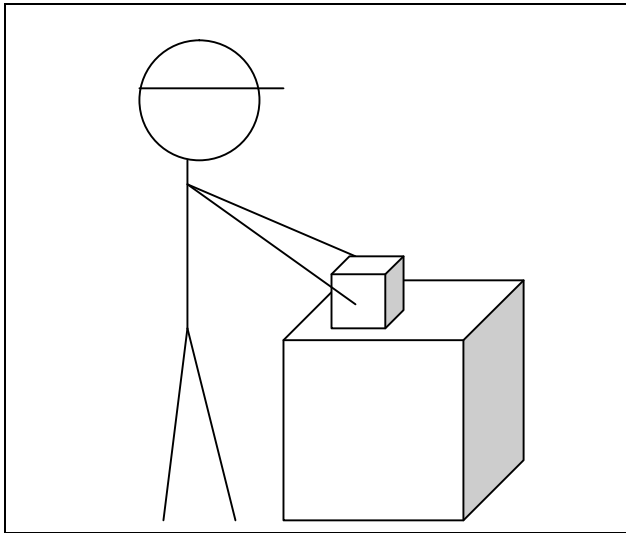
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

							9
業 種	金属製品製造業						
災害の種類	無理な動作						
年 齢	50代			職 種	溶断工		
傷 病 名	右肩腱板断裂			休業見込み	2ヶ月		

図



### 労働災害発生状況

工場内の製品切断作業台より切断後の製品（約17kg）を両手で持ち上げ、移動させる時、右腕に力を入れた瞬間、右腕を負傷した。

### 原因

- 1 腕に負担のかかるような方法で製品を持ち上げたこと。

### 対策

- 1 クレーンや台車又は助力装置を使用すること。
- 2 作業姿勢は、できるだけ体を対象物に近づけて製品を持ち上げるような方法によること。
- 3 作業姿勢等作業方法の安全な作業標準を作成し徹底すること。

### リスクアセスメント

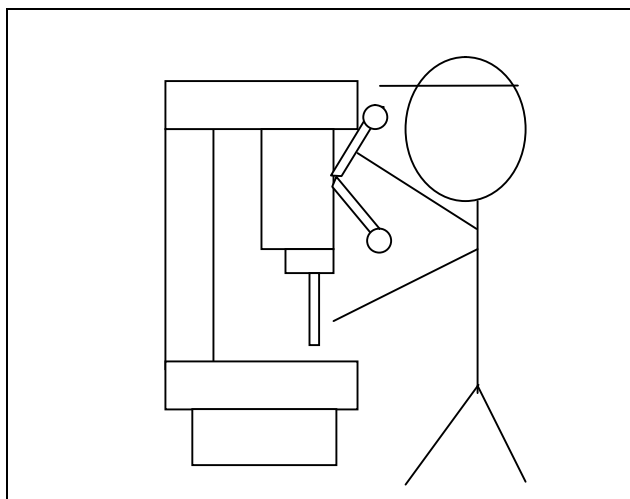
重大性	6	可能性	2	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		10
業 種	機械修理業	
災害の種類	金属加工用機械による巻き込まれ	
年 齢	50代	職 種
傷 病 名	左中指末節骨開放骨折	休業見込み
		2週間

図



### 労働災害発生状況

ボール盤で部品を加工中、穴をあけてドリルの刃先を上げる際に、左手の着用していた軍手が回転していたドリルに触れたため、巻き込まれ第3指を切傷した。

### 原因

- 1 回転中のドリルに不用意に手を近づけたこと。
- 2 軍手を着用していたこと。
- 3 ボール盤の作業手順が定められていなかったこと。

### 対策

- 1 ボール盤作業等回転する刃物に労働者の手指が巻き込まれるおそれがある場合は、手袋を使用させないこと。
- 2 ボール盤の作業手順を定め、安全教育の実施を徹底すること。

### リスクアセスメント

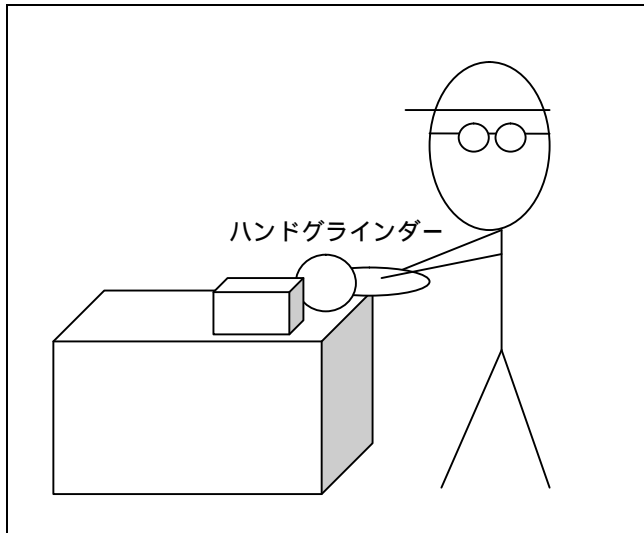
重大性	3	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

# 災害事例シート

				11
業 種	一般機械器具製造業			
災害の種類	飛来			
年 齢	50代	職 種	金属加工	
傷 病 名	角膜感染症	休業見込み	1ヶ月	

図



### 労働災害発生状況

工場内において、研磨加工作業中、鉄の破片が右眼に刺さった。当時、保護メガネを装着していたが、メガネ下部の装着隙間より破片が進入したもの。

### 原因

- 1 ハンドグラインダーにカバーが取り付けられてなかったこと。
- 2 金属片が欠けて飛散し、作業者の目に入ったこと。

### 対策

- 1 ハンドグラインダーにカバーを取り付けること。
- 2 ゴーグル状の防じんメガネや保護面を着用すること。
- 3 砥石の回転方向と粉じんの飛散方向を確認し、作業者自身の方向へは粉じんが飛散しにくい部分で研磨すること。
- 4 ハンドグラインダーの点検を行うこと。
- 5 その他、防じんマスクを着用すること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	2	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

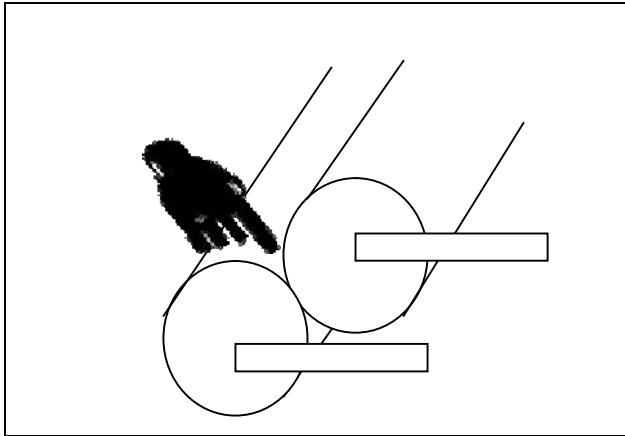
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう



## 災害事例シート

		12
業 種	一般機械器具製造業	
災害の種類	巻き込まれ	
年 齢	30代	職 種 製造工
傷 病 名	右環指切断、中指骨折	休業見込み 2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

工場内での機械の清掃作業において、ピンチローラーのスイッチを入れて回転させながらボロ布でローラー間の拭き取り作業中、指が巻き込まれ負傷した。

### 原因

- 1 回転しているローラーを停止させないで清掃作業を行ったこと。

### 対策

- 1 ローラーを止めてから清掃作業を行うこと。
- 2 ローラーを急停止させる設備を設けること。
- 3 ローラー回転のための寸動、手動の機構を設けること。
- 4 ローラーの清掃作業等について安全な作業標準を作成し徹底すること。
- 5 回転中のローラーには近づかないよう、また、近づく必要がある場合にはローラーの回転を停止するよう、作業標準により労働者の教育を行うこと。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

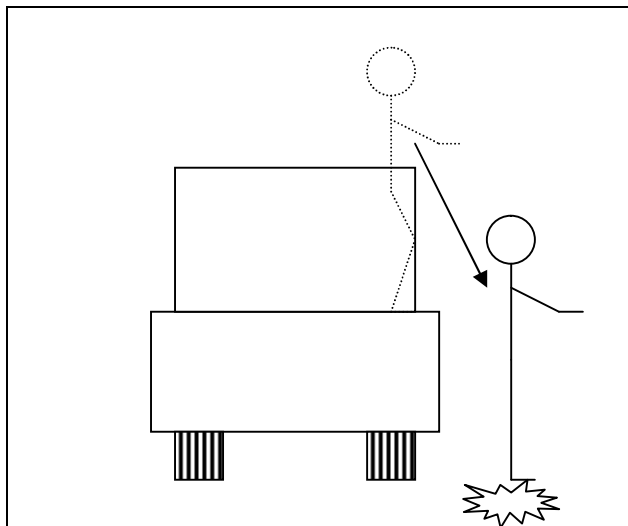
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

13

業 種	その他の金属製品製造業		
災害の種類	激突		
年 齢	40代	職 種	加工員
傷 病 名	右脛骨顆間隆起骨折	休業見込み	6週間

図



### 労働災害発生状況

工場内において、トラックに鉄板を積み込む作業を終え、高さが低いから大丈夫だろうと思いトラックのアオリから飛び降りたところ、着地に失敗し、膝を伸ばした体勢で着地し、体を支えきれず右膝を地面に打ちつけてしまったため、右脛骨顆間隆起骨折を負ったもの。

### 原因

- 1 トラックの荷台から降りる場合に、不用意に飛び降りたこと。
- 2 トラックの荷台から降りる場合に、はしごを使用する、手掛かりのある場所から降りるなど、あらかじめ安全な作業方法について周知徹底してなかったこと。
- 3 トラックの荷台に、昇降設備が設置されてなかったこと。

### 対策

- 1 トラックの荷台にはしご等の昇降設備を設置すること。
- 2 トラックの荷台から降りる場合（標準的作業時）に、手掛かりのある場所から降りるなど、あらかじめ安全な作業方法を作成し周知徹底すること。
- 3 やむを得ずトラックの荷台から降りる場合（非正常作業時）には、バツリに手を掛けて降りるなど、あらかじめ安全な作業方法を作成し周知徹底すること。
- 4 平素から、労働者各自の体力の現状について、は握するよう努めること。

### リスクアセスメント

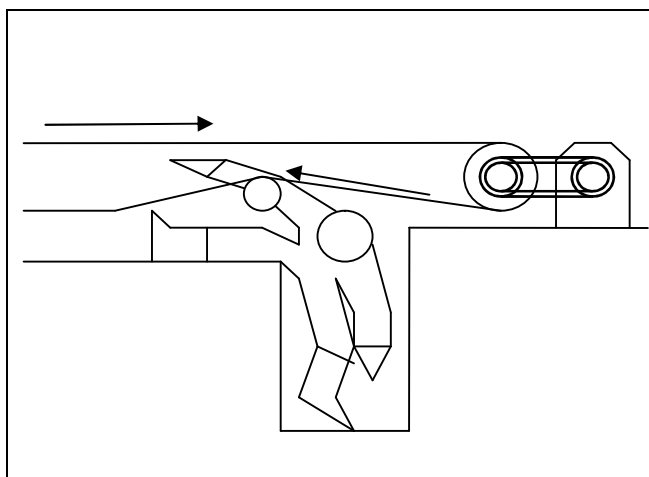
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		14	
業 種	鋳物業		
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ		
年 齢	30代	職 種	鋳造工
傷 病 名	窒息	休業見込み	死亡

図



### 労働災害発生状況

地下ピット内において、砂搬送用ベルトコンベヤーの点検作業を行っていたところ、何らかの目的により自動運転中の設備部分に進出し、リターンローラーとベルトの間に右腕を巻き込まれたことにより、着衣が圧迫され窒息したものと見られる。

### 原因

- 1 ベルトコンベヤーの運転を停止せずに点検作業を行ったこと。
- 2 ベルトコンベヤーの可動部に覆い、囲い等がなかったこと。
- 3 ベルトコンベヤーの点検作業について、危険性・有害性を評価した作業標準を作成してなかったこと。
- 4 ベルトコンベヤーの点検作業について、危険性の認識が不十分であったこと。

### 対策

- 1 ベルトコンベヤーの点検作業を行う際に、労働者が巻き込まれるおそれがある場合は、機械を停止してから点検を行うこと。
- 2 ベルトコンベヤーについて、労働者が巻き込まれるおそれのある箇所にカバー、柵等を設けること。
- 3 ベルトコンベヤー点検作業についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。
- 4 ベルトコンベヤー点検作業に係る安全教育を徹底すること

### リスクアセスメント

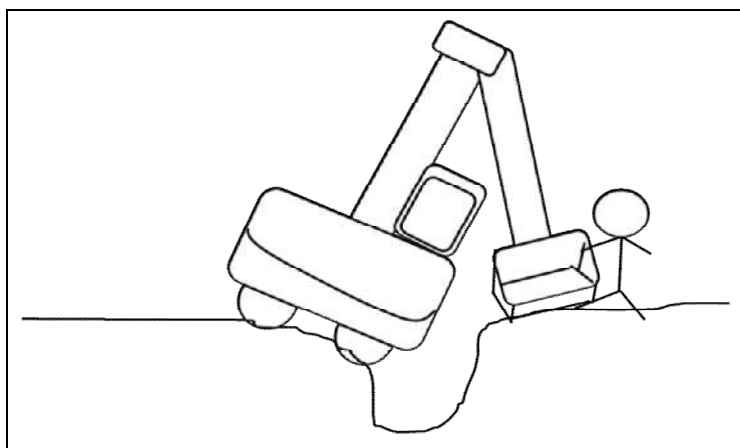
重大性	10	可能性	6	頻 度	2	リスクレベル	
-----	----	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		15
業 種	上下水道工事	
災害の種類	崩壊、倒壊	
年 齢	30代	職 種 重機オペレーター
傷 病 名	右足膝下骨折	休業見込み 1ヶ月

図



### 労働災害発生状況

直径 200mm 送水管敷設工事現場で 0.09 m<sup>3</sup>ドラグショベルで埋戻し作業中、開口部ぎわで作業をしていたところ、路肩が崩れドラグショベルが傾いたため、運転手は逃げたが逃げ切れずに、右足が横転したドラグショベルのアームの下敷きになった。

### 原因

- 1 車両系建設機械を用いて作業を行うときに、車両系建設機械を転倒又は転落による労働者の危険を防止するため、路肩の崩壊を防止する措置を講じてなかったこと。
- 2 路肩崩壊の危険性を把握するための地盤の調査が不十分であったこと。
- 3 作業計画に路肩崩壊に対する対策を講じてなかったこと。

### 対策

- 1 車両系建設機械と路肩の距離を十分に保つこと。
- 2 地形、地質の状態等を調査し、その結果に基づく矢板の設置等必要な対策を講じること。
- 3 具体的対策を作業計画に盛り込み、労働者に確実に周知すること。

### リスクアセスメント

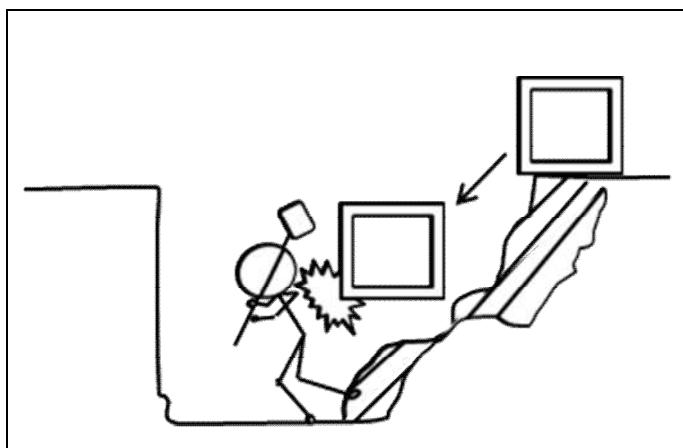
重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		16	
業 種	河川土木工事		
災害の種類	崩壊、倒壊		
年 齢	40代	職 種	
		建設作業員	
傷 病 名	骨折、左血気胸、歯牙損傷 (部位:左鎖骨・多発肋骨・左肩胛骨骨折)	休業見込み	3週間

図



### 労働災害発生状況

準用河川船橋側河川改修工事において、集水枡を設置するための川底の床均し作業中、土手の上に仮置きしてあった集水枡の地盤がゆるみ仮置き中の集水枡（1.5トン）がのり面を伝い落下し、被災者を直撃したもの。

### 原因

- 1 集水枡を軟弱な埋め戻し土の上に置いたこと。
- 2 土止め等地山の崩壊防止対策がないにもかかわらず、地山崩壊のおそれのある場所で作業をしていたこと。

### 対策

- 1 軟弱な埋め戻し土の上に集水枡等を置かないこと。
- 2 地山の崩壊又は土石の落下により労働者に危険を及ぼすおそれのある場合、土止め支保工を設け、防護網を張り、労働者に立入を禁止する等の措置を講ずること。

参考:土止め先行工法に関するガイドライン

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

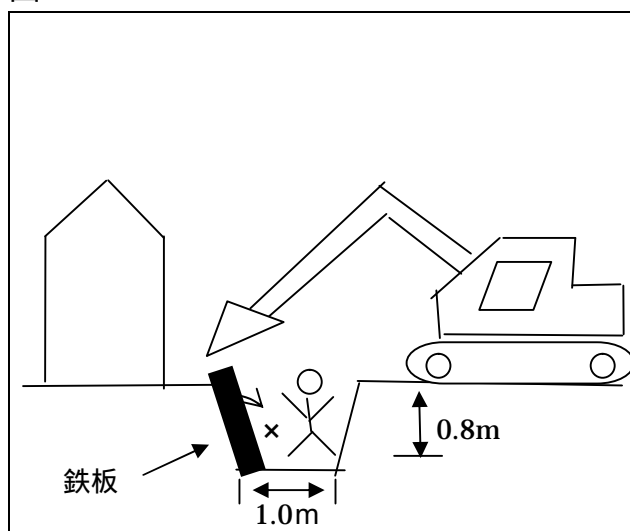
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

17

業 種	道路工事		
災害の種類	崩壊・倒壊		
年 齢	60代	職 種	土木作業員
傷 病 名	左脛骨、左前腕骨骨折	休業見込み	2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

道路改良工事現場において、土止めに使用した鉄板（高さ 1.5m、幅 3.0m、重さ約 800kg）の傾きを修正しようと、ドラグ・ショベルのバケットの爪で鉄板を押えたところ、鉄板が滑り、被災者側に倒れて被災したものの。

### 原因

- 1 危険な場所に労働者を立ち入らせたこと。
- 2 作業計画の策定、周知、順守がされてなかったこと。

### 対策

- 1 危険な場所に労働者を立ち入らせないこと。
- 2 土止め先行工法により作業を行うこと。

参考:土止め先行工法に関するガイドライン

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

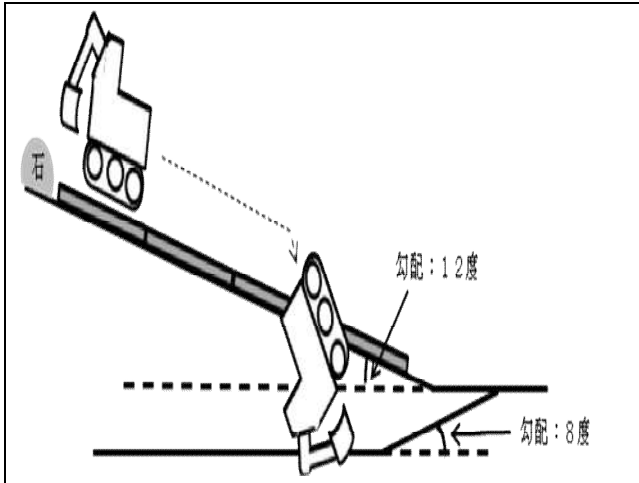
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	18
--	----

業 種	道路工事		
災害の種類	墜落・転落		
年 齢	60代	職 種	土工
傷 病 名		休業見込み	死亡

図



### 労働災害発生状況

仮設道路工事現場で、勾配のある仮設道路に敷設された鉄製格子状のロードマット上にドラグショベルを用いて砕石を敷く作業を行っており、砕石を均していたところドラグショベルがロードマット上を約20m滑り、路肩から墜落したものの。

### 原因

- 1 ドラグショベルの斜面方向へ滑ろうとする力が、それに抵抗する力（最大静止摩擦力）を上回ったこと。
- 2 現場代理人が指示した方法以外の方法で作業を行ったこと。
- 3 被災者がシートベルトを着用していなかったこと。

### 対策

- 1 ロードマット上に砕石を敷きならしてから走行すること。
- 2 あらかじめ、滑り限度勾配を把握しておくこと。
- 3 シートベルトを装着すること。

### リスクアセスメント

重大性	10	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル	
-----	----	-----	---	-----	---	--------	--

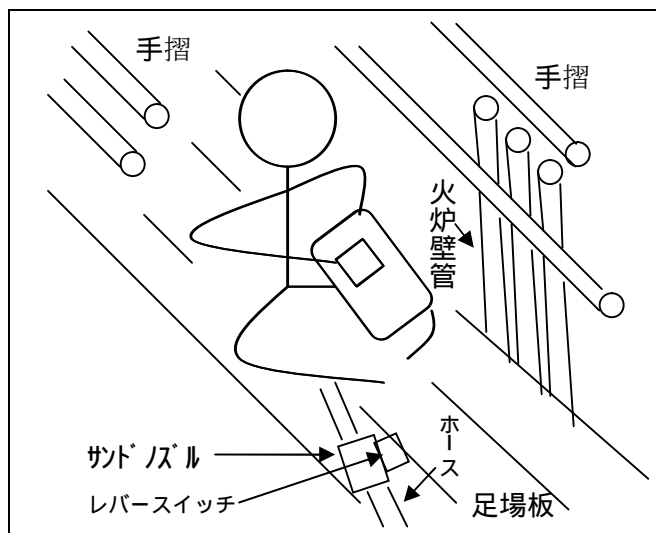
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	19
--	----

業種	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事		
災害の種類	飛来・落下		
年齢	20代	職種	鉄工
傷病名	右足下腿挫傷	休業見込み	8日

図



### 労働災害発生状況

建設現場でサンドブラスト作業を行っていたところ、保護面の視界が悪くなったので、保護面ガラスの取換えをするため、サンドブラストのレバースイッチを切り、ノズルを足場上に仮置きしたところ、ホースが捻じれていたため反動でノズルが戻る様に回転し、その反動でレバースイッチが入ってしまい、ブラスト材が吹き出して被災したものの。

### 原因

- 1 サンドブラストのホースが捻じれていたことにより、サンドブラストが誤作動したこと。
- 2 サンドブラストノズルを仮置きする際に、ブラスト材噴射口を身体に向けて置いたこと。
- 3 保護面ガラス交換をサンドブラストの傍で行ったこと。

### 対策

- 1 誤作動を防止するため、ロック式にする等不用意にスイッチが入らないものとする
- 2 ホースの捻れは点検すること。

### リスクアセスメント

重大性	3	可能性	2	頻度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

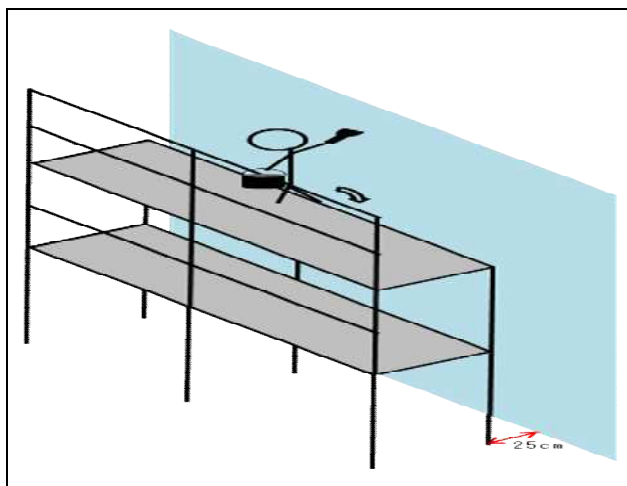
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう



## 災害事例シート

		20
業 種	建築塗装工事	
災害の種類	墜落・転落	
年 齢	60代	職 種
傷 病 名	左足首不全切断	休業見込み
		3ヶ月

図



### 労働災害発生状況

室内壁の塗装のために組み立てた単管足場（高さ5 m）上において壁の塗装作業を行っていたところ、足を踏み外して壁と足場の間にある隙間（25 cm）から墜落した。

### 原因

- 1 足場と壁の間に隙間があるにもかかわらず手すり等の墜落防止措置が講じられてなかったこと。

### 対策

- 1 手すり(中さん・下さん・幅木)を設けること。
- 2 手すりの設置が困難な場合は、防網・安全帯を使用すること。

### リスクアセスメント

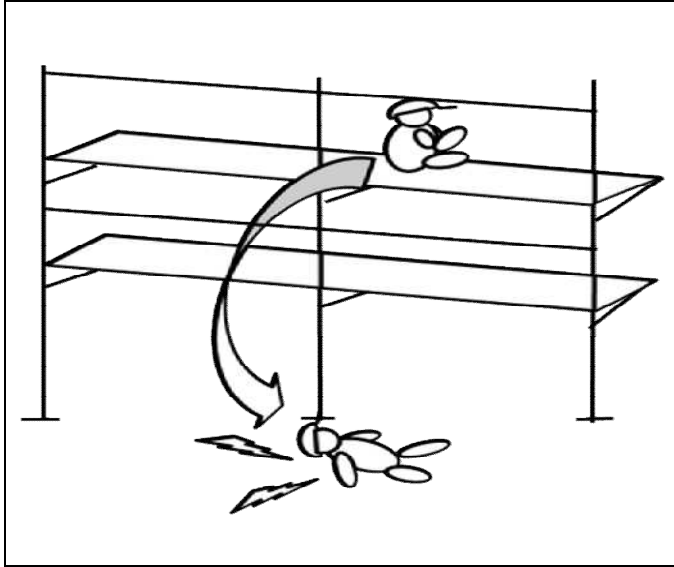
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		21
業 種	木造家屋建築工事	
災害の種類	墜落、転落	
年 齢	60代	職 種
傷 病 名	背中骨折	休業見込み
		3ヶ月

図



### 労働災害発生状況

新築工事現場において、大工工事中に外部足場から足をすべらし隣地の庭に落下し背中を強打したものの。

### 原因

- 1 作業床と手すりの間隔が狭かったこと。
- 2 保護帽、安全帯の装着はしていたものの、安全帯を使用していなかったこと。

### 対策

- 1 手すりと布板の間に中さんを設けること。
- 2 墜落のおそれのある場所においては、安全帯を確実に使用すること。

### リスクアセスメント

重大性	10	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル	
-----	----	-----	---	-----	---	--------	--

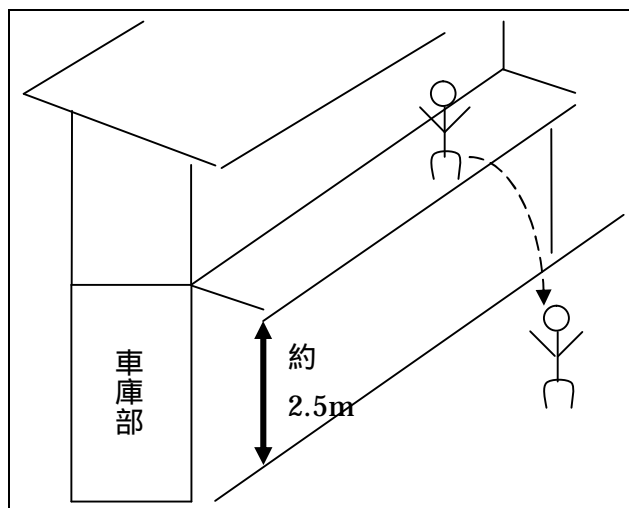
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

22

業種	木造家屋建築工事		
災害の種類	墜落・転落		
年齢	50代	職種	建設作業員
傷病名	右踵骨折	休業見込み	2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

住宅外壁塗装工事において、車庫の屋根塗装作業中に足を滑らせて、約 2.5m 下へ墜落したものの。

### 原因

- 1 作業床端部に手すり、囲い、覆い等が設置されてなかったこと。
- 2 安全帯を使用していなかったこと。
- 3 安全帯の取り付け設備がなかったこと。

### 対策

- 1 高さ 2 m 以上の場所で作業を行う場合は安全に作業ができる足場等の作業床を設ける。
- 2 高さ 2 m 以上の場所で作業を行う場合は、作業床端部に手すり、囲い、覆いを設ける。
- 3 手すり等の設置が困難な場合は、安全帯を使用させること。
- 4 安全帯等を安全に取り付けできる設備等を設けること。

### リスクアセスメント

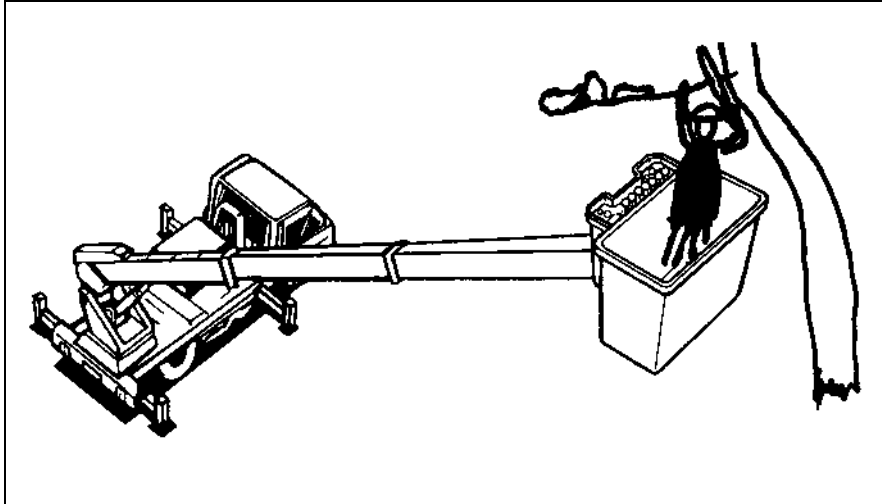
重大性	6	可能性	4	頻度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		23
業 種	電気通信工事	
災害の種類	切れ、こすれ	
年 齢	60代	職 種 電気工
傷 病 名	前腕部挫滅創	休業見込み 3週

図



### 労働災害発生状況

高所作業車の作業床から、右手にチェーンソーを持ち、左手で枝を握りこの枝を伐っていたところ、チェーンソーが跳ねて左腕に当たった。

### 原因

- 1 片手でチェーンソーを使用したこと。
- 2 作業位置を上方にしたため、前ハンドルが握れず、後ろハンドルのみで使用したためチェーンブレーキが効かなかったこと。
- 3 もう一方の腕をチェーンソーの刃の近くに持っていったこと。

### 対策

- 1 チェンソーは、足場をしっかりと確保し、身体のバランスのよい姿勢で、両手で操作すること。
- 2 作業位置を体近くにし、両手で操作すること。
- 3 細い枝降ろしの場合、チェーンソー使用の適否を検討すること。
- 4 必要な場合、チェーンソー特別教育を実施すること。

### リスクアセスメント

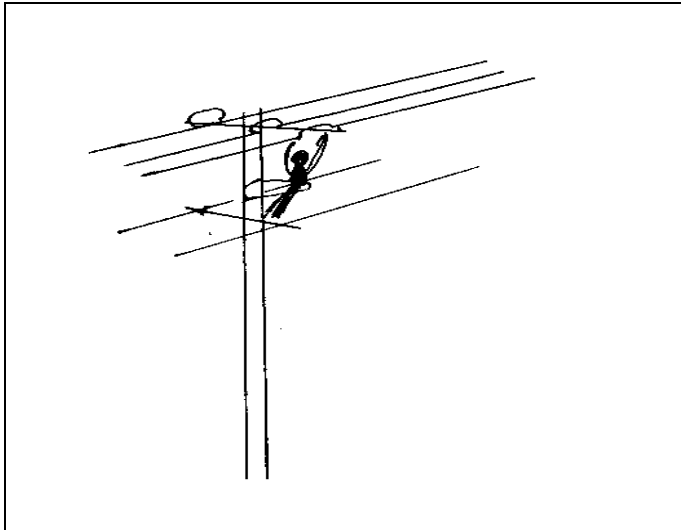
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		24
業 種	電気通信工事	
災害の種類	感電	
年 齢	50代	職 種
傷 病 名	電撃症	休業見込み
		3週

図



### 労働災害発生状況

3300V 三相送電線工事のためジャンパー開放作業（渡り線の取り外し）に先立ち元電源を切り、開放作業1相目を終わり、2相目に続いて3相目のボルトコネクターを緩めている時に突然電気が流れ感電した。

### 原因

- 1 別業者の工事のため電力が必要になり、無断で電源を入れた。
- 2 開閉器に施錠又は監視人を置かず、通電禁止の表示を無視して電源を入れることが慣習化していたこと。
- 3 短絡接地器具を用いていなかったこと。

### 対策

- 1 特定事業においては、特定元方事業者を選任し、協議組織において必要な協議を行うこと。
- 2 停電作業を行う際は、開閉器に施錠又は監視人を置き、通電禁止の表示を行い、検電器具により停電を確認し、短絡接地を行うこと。

### リスクアセスメント

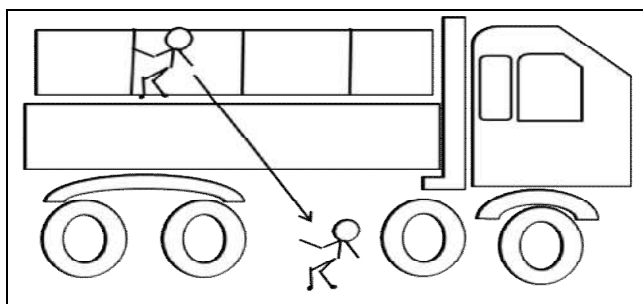
重大性	6	可能性	6	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		25
業 種	一般貨物自動車運送業	
災害の種類	激突	
年 齢	30代	職 種
傷 病 名	右足踵部打撲及び骨折	休業見込み
		2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

輸送依頼主事業所工場敷地内で搬送荷物を積込み完了後、積込ヤード外のスペースに移動して荷締め作業を開始し、荷締のため胴巻き用のワイヤロープを引っ張った時、手元が滑りバランスを崩したため、荷台から飛び降りたが、その際右足の踵部を強打した。

(保護帽は着用していた。荷台に昇降するための安全設備はあった。)

### 原因

- 1 荷締め位置が外側であったこと。
- 2 作業指揮者不在の中で作業を行っていたこと。
- 3 普段から荷台上から昇降設備を使わずに労働者が飛び降りることがあり、安全管理が不徹底であったこと。
- 4 作業手順が明確に定められていなかったこと。

### 対策

- 1 積荷の上でロープ掛け作業をする労働者には、ロープが切断、又は、急にゆるんだ際に墜落することを防ぐために、その背を運転席、荷の中心に向けて作業させる、荷締め位置は荷の中心よりで作業させる等安全な作業手順書を定め、労働者に安全衛生教育を行うこと。
- 2 貨物自動車に荷を積む作業（ロープ、シート掛け、外し作業を含む。）に従事する労働者が、床面と荷台上の荷の上面との間を昇降するときは、安全な昇降設備を使用するように徹底させること。
- 3 作業指揮者を定め、作業が安全に行われるよう直接指揮させること。

### リスクアセスメント

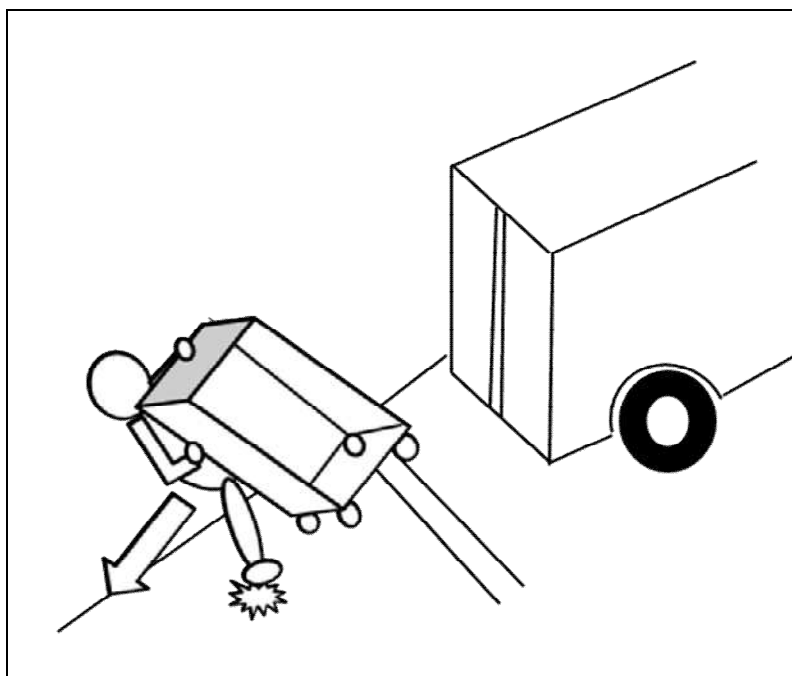
重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		26
業 種	一般貨物自動車運送業	
災害の種類	崩壊、倒壊	
年 齢	30代	職 種 運転手
傷 病 名	左足骨折、捻挫	休業見込み 1ヶ月

図



### 労働災害発生状況

納品時、トラックよりカゴ車を降ろしていた時に、カゴ車の左後ろの車輪が段差に落ち、カゴ車のバランスが崩れ荷物の重みで自分の方へ倒れてきたので支えようとしたが支えきれずカゴ車と一緒に倒れ、左足を負傷したもの。

### 原因

- 1 カゴ車を移動させる際、事前に床面の段差を確認せずに荷降ろし作業を行ったこと。

### 対策

- 1 カゴ車の移動作業を行う際には、カゴ車がバランスを崩すことを防ぐため、移動させる個所に段差などの有無について事前に点検すること。
- 2 カゴ車を移動させる際には、カゴ車が誤って転倒した際にカゴ車の下敷きになることを防ぐため、可能な限り押しながら移動させるようにする。

### リスクアセスメント

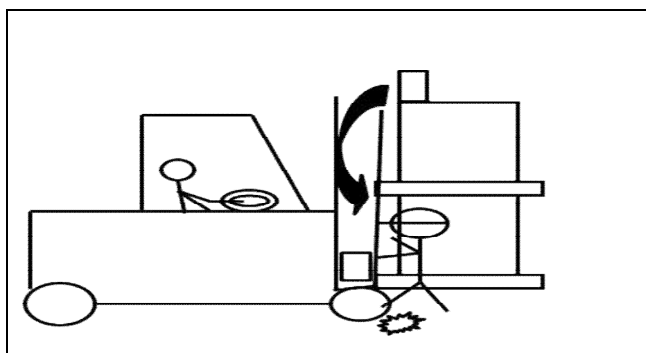
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		27
業 種	一般貨物自動車運送業	
災害の種類	はさまれ、巻き込まれ	
年 齢	50代	職 種 構内作業員
傷 病 名	左足指複雑骨折	休業見込み 60日

図



### 労働災害発生状況

構内にて製品の出荷作業中（5～6人の共同作業）出荷品目をフォークリフトで移動作業中、最上部の品物が落下したために近くにいた被災者が拾いに行ったとき、急にフォークリフトがバックしたため、前輪で被災者の左足指を轢いてしまい受傷した。

### 原因

- 1 フォークリフトの運転者が周囲の状況を確認せずに運転していたこと。
- 2 フォークリフトと労働者が混在する作業場所であるにも拘らず、誘導者を配置していなかったこと。
- 3 運転時の警告灯及び警報等の注意喚起装置が取り付けられていなかったこと。

### 対策

- 1 フォークリフトや荷に接触し労働者に危険を及ぼす恐れのある箇所に労働者を立ち入らせないこと。なおやむを得ず危険を及ぼすおそれのある箇所で作業を行う場合には誘導者を配置し、誘導の指示により運転させること。
- 2 運転する際は周囲の状況を確認し、付近に他の作業員がいないことを確認したうえで運転させること。
- 3 安全靴を着用させること。
- 4 運転時の警告灯及び警報装置の取り付け等、設備面についての効果的対策を図ること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

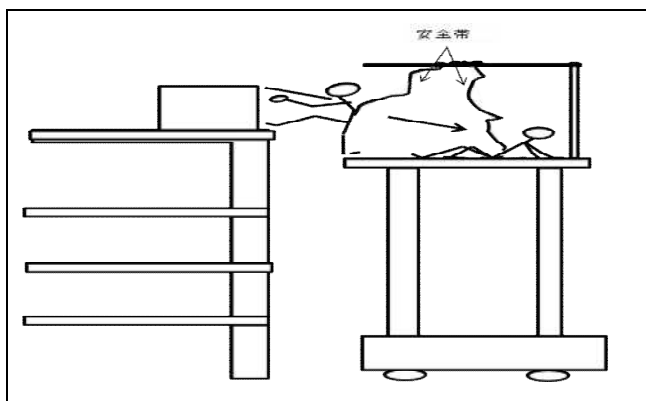
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう



## 災害事例シート

			28
業種	一般貨物自動車運送業		
災害の種類	転倒		
年齢	50代	職種	商品管理
傷病名	腰部打撲	休業見込み	1週

図



### 労働災害発生状況

自社倉庫内で高所ラックの最上段からのピッキングフォークリフトのパレット上に荷物を取り出す作業を行っている際、片足をラックに掛け、もう片足をパレット上に乗せて荷物を運んでいたところ、誤って足を滑らせて後方のパレット上に転倒した。(約60cmの高低差)その際に腰を強打したもの。  
(規定通り、命綱、ヘルメットを装着していた為、大事には至らなかった。)

### 原因

- 1 ピッキングフォークリフトによる荷の取り出し作業における墜落防止対策が十分でなかったこと。
- 2 荷の取り出し作業を行う際、ラックとパレットの位置に段差があったこと。

### 対策

- 1 荷の取り出し作業は、墜落防止設備を設けた専用の高所作業車等を使用し、高所で墜落防止措置の取られていないパレット、ラック等への乗り移りを禁止すること。
- 2 荷を安全に取り出すことが出来るように、フォークリフト及び荷の配置を行うこと。
- 3 安全管理体制を確立するとともに、従事作業者に対する再教育を行うこと。

ピッキングフォークリフトによる荷の抜き出し作業時には安全带、保護帽を必ず装着させること。

### リスクアセスメント

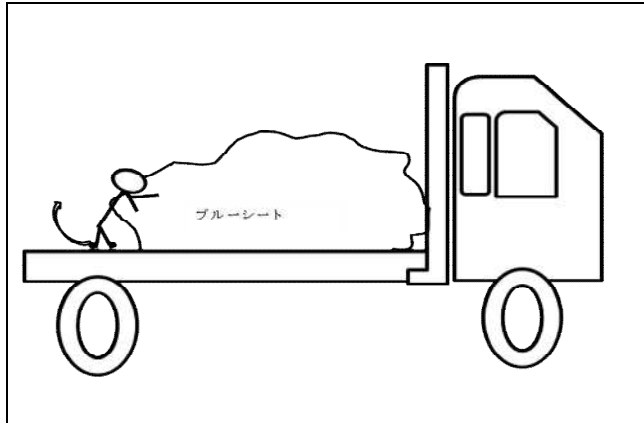
重大性	3	可能性	4	頻度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		29
業 種	一般貨物自動車運送業	
災害の種類	転倒	
年 齢	50代	職 種
傷 病 名	右第10.12肋骨骨折	休業見込み
		1ヶ月

図



### 労働災害発生状況

本社倉庫内で、トラックの荷台上に積んだ荷物全体にブルーシートを掛けるため、トラックの荷台上で左足を荷の上、右足をトラックのバッタリ部分に掛けてシートを引っ張ったところ右足が滑り荷台上で転倒し、脇腹をトラックの隅で強打した。

### 原因

- 1 地上でも出来た作業を不安定な荷台上行ったこと。
- 2 狭い荷台上での作業であり、足元への注意が不十分であったこと。

### 対策

- 1 荷物のシート掛け作業を行うときは、可能な限り荷台上では行わず、地上に降りて作業を行うようにすること。
- 2 荷台上で作業を行う場合には、溝が深く滑りにくい安全靴等を使用すること。
- 3 最大積載荷重5 t以上の貨物自動車の積み下ろしの作業を行うときは、安全な昇降設備を設け使用すること。

### リスクアセスメント

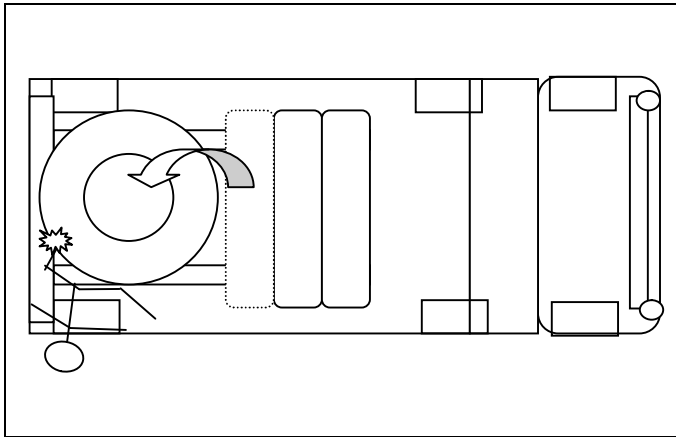
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	30		
業 種	一般貨物自動車運送業		
災害の種類	崩壊、倒壊		
年 齢	50代	職 種	運転手
傷 病 名	骨折	休業見込み	3ヶ月

図



### 労働災害発生状況

被災者がトラック荷台上でコイル状鋼材を積み込み中、コイル状鋼材が倒れて、トラックの後部のあおり部分とコイル状鋼材の間に左足を挟まれ受傷した。

### 原因

- 1 積み込んだコイル状鋼材が固定されていなかったこと。
- 2 コイル状鋼材の積み込み作業について、危険性・有害性を評価した作業標準を作成していなかったこと。

### 対策

- 1 積み込みの都度、コイル状鋼材を荷締用具等で固定すること。
- 2 コイル状鋼材の積み込み作業について、リスクアセスメントを実施し、安全作業手順書を作成し、当該作業手順書に基づき作業を行わせること。

### リスクアセスメント

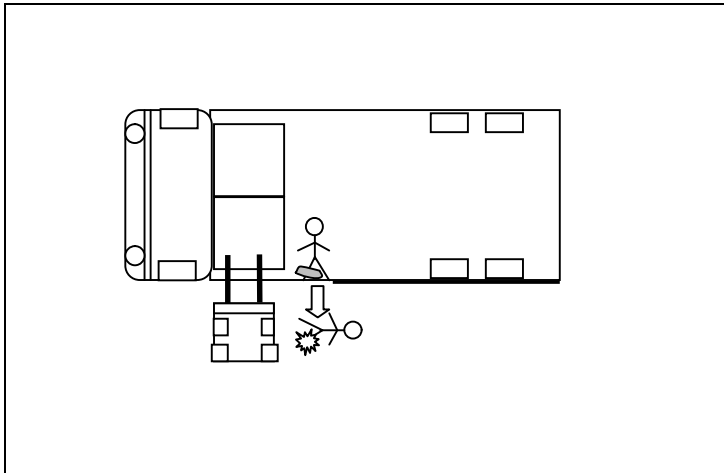
重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	31		
業 種	一般貨物自動車運送業		
災害の種類	墜落、転落		
年 齢	60代	職 種	運転手
傷 病 名	骨折	休業見込み	3ヶ月

図



### 労働災害発生状況

取引先営業所で、フォークリフトを用いたトラック荷台からの荷積み作業中、被災者が荷の位置のずれをトラック荷台上で修正し、トラック荷台から降りようとしたところ、荷台縁から墜落し、右足を負傷した。

### 原因

- 1 トラックの荷台縁が雨水等で濡れており、滑りやすくなっていたこと。
- 2 安全な昇降設備がなかったこと。

### 対策

- 1 雨水等で濡れた荷台上を布等で拭くとともに、滑りにくい履き物を着用すること。
- 2 安全な昇降設備を設けること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

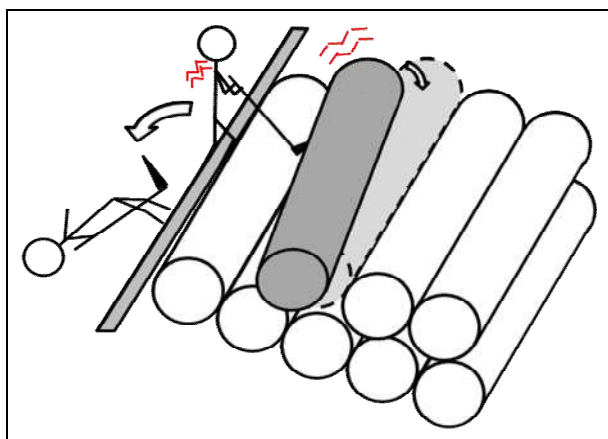
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

32

業 種	林業		
災害の種類	墜落・転落		
年 齢	70代	職 種	伐採
傷 病 名		休業見込み	死亡

図



### 労働災害発生状況

伐出して玉切りした丸太をトラックに積み込んだあと、トラックのあおり（バツタリ）に乗ってトビグチを使って丸太をならす作業を行っていたところ、トビグチが木から外れ、その反動で体のバランスを崩し地面に墜落し頸部を強打したものの。

### 原因

- 1 あおりの幅が6cmであり、作業するための足場として適切な幅を有しておらず、踏み外し、墜落するおそれがあったにも関わらず、足の幅に即した作業床を設けなかったこと。
- 2 保護帽を着用していなかったこと。
- 3 過積載により丸太が高く積み上げられ過ぎていたこと。

### 対策

- 1 あおりを作業床とせず、荷台の上から作業をさせること。
- 2 作業の性質上、荷台の上からでは困難な場合に限り外足場を設け、十分な幅を有する脚立を用いて作業床を確保する、安全带を使用させるなどの墜落防止策を講じること。
- 3 墜落・落下保護用の保護帽を着用させること。
- 4 最大積載量を超えて荷を積まないこと。

### リスクアセスメント

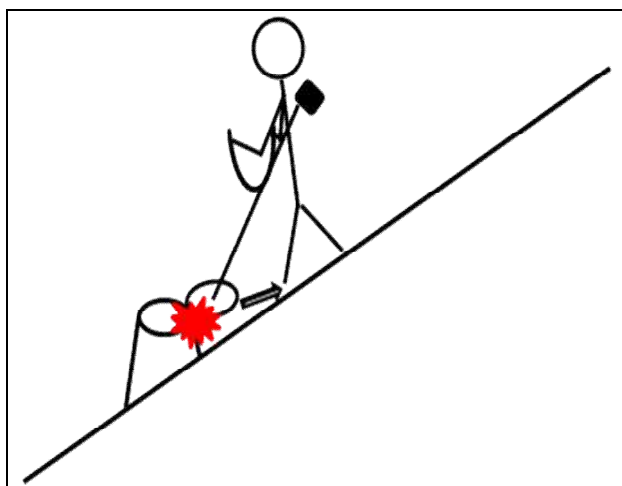
重大性	10	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	----	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		33
業 種	林業	
災害の種類	切れ・こすれ	
年 齢	20代	職 種
傷 病 名	左母趾挫傷	造林作業員
	休業見込み	45日

図



### 労働災害発生状況

刈払機を用いて下草刈りを行っていた際、下方に向けて進んだところ、古株に刃が当たってキックバックし、左足に当たって負傷したものを。

### 原因

- 1 斜面の下草刈りを行う際に、下方に向かって刈り進んだこと。
- 2 吊りベルトを短くして胸の位置で刈払機を固定していたこと。

### 対策

- 1 急斜面で下方に向かうと身体が不安定になり転倒しやすくなるので、横方向もしくは上方に向かって刈り進めること。また、危険が予想される箇所では手工具（かま等）で行うこと。
- 2 刈刃が身体に近づかないようにするため、刈払機を腰の高さで吊れるようベルトを調節すること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	2	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

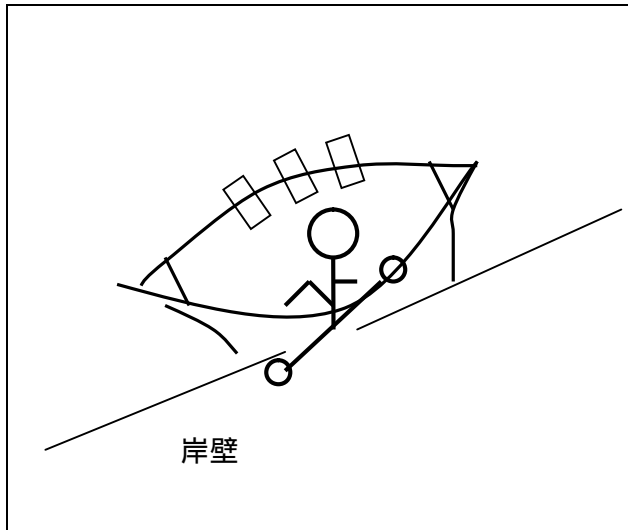
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	34
--	----

業種	漁業		
災害の種類	転倒		
年齢	40代	職種	漁夫
傷病名	胸腹部打撲	休業見込み	5日

図



### 労働災害発生状況

港の係留してある漁船に乗り込もうとした時、岸壁で足を滑らせて転倒し、漁船に胸や腹部を打ち付けた。

### 原因

- 1 岸壁が滑りやすかったこと。
- 2 渡り桟橋などを使用していなかったこと。

### 対策

- 1 滑りにくい作業靴を使用すること。
- 2 渡り桟橋等を使用すること。
- 3 K Y活動や災害事例を用いた安全教育を実施すること。
- 4 漁業の一連作業のリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。

### リスクアセスメント

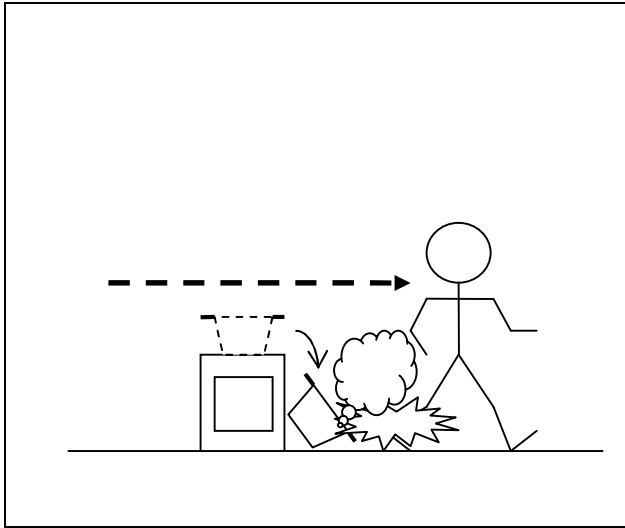
重大性	3	可能性	2	頻度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		35
業 種	自動車小売業	
災害の種類	飛来・落下	
年 齢	20代	職 種
傷 病 名	右下肢2度熱傷	部品生産員
	休業見込み	10日

図



### 労働災害発生状況

事業場内の工具置き場から作業場所へ移動中、ストーブ(高さ約65cm)の上に乗せてあった鍋の持ち手に作業服の裾が引っ掛かり、ストーブから鍋が落下し、鍋の中の熱湯が右足ふくらはぎにかかり熱傷を負った。

### 原因

- 1 ストーブ上に、熱湯の入った鍋を不用意に放置していたこと。
- 2 通路と作業場の区画が不十分であったこと。

### 対策

- 1 熱湯の入った鍋を不用意に放置しないこと。
- 2 通路と作業場を区画し、通路上にストーブ等の什器を置かない、ストーブの周囲に柵を設けるなどの措置をとること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	2	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

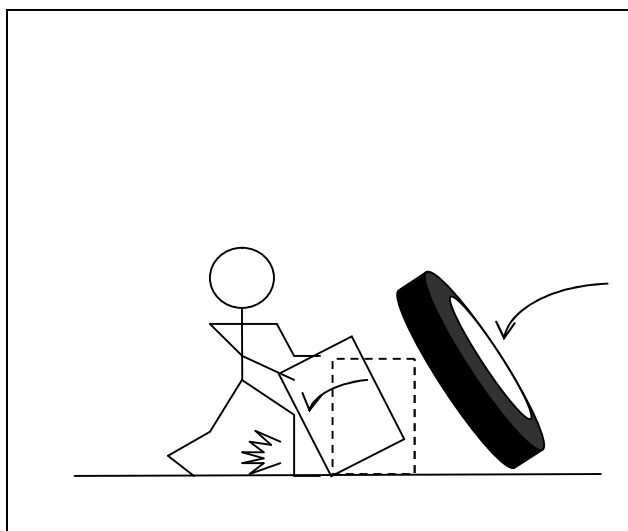
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう



## 災害事例シート

		36
業 種	その他の小売業	
災害の種類	崩壊・倒壊	
年 齢	30代	職 種 修理工
傷 病 名	左リスフラン関節脱臼	休業見込み 3ヶ月

図



### 労働災害発生状況

タイヤ組み立て作業中、同僚が建設機械用の大型タイヤホイールセットを運搬していたところ、バランスを崩しタイヤが倒れ、倒れたタイヤが作業台に接触し、その衝撃で作業台が倒れた。

その際、被災者が作業台を左足で支えたため、左足甲部分を脱臼した。

### 原因

- 1 タイヤを運搬する際に、専用のラック等を使用せずバランスを崩しやすい状態で運搬したこと。

### 対策

- 1 タイヤを運搬する際には、専用のラックを使用し運搬すること。
- 2 タイヤ運搬作業についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。
- 3 タイヤ運搬作業の作業標準に基づき、安全教育を徹底すること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

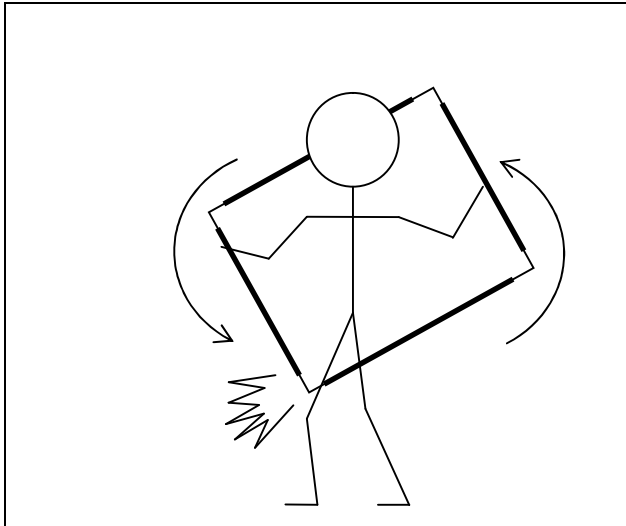
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	37
--	----

業種	家具・建具・じゅう器小売業		
災害の種類	切れ・こすれ		
年齢	30代	職種	取付組立員
傷病名	左大腿切創	休業見込み	2週

図



### 労働災害発生状況

作業場内において、サッシ組み立て作業中に板ガラスを作業台から持ち上げ、向きを変えようとしたところ、板ガラスの角にビード(ガラス端部の保護材)が装着されていなかったため、板ガラスの角が直接左大腿に接触し切創を負った。

### 原因

- 1 板ガラスの角にビードが装着されていなかったこと。

### 対策

- 1 板ガラスの角にもビードを装着すること。
- 2 サッシ組み立て作業についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。
- 3 サッシ組み立て作業の作業標準に基づき、安全教育を徹底すること。

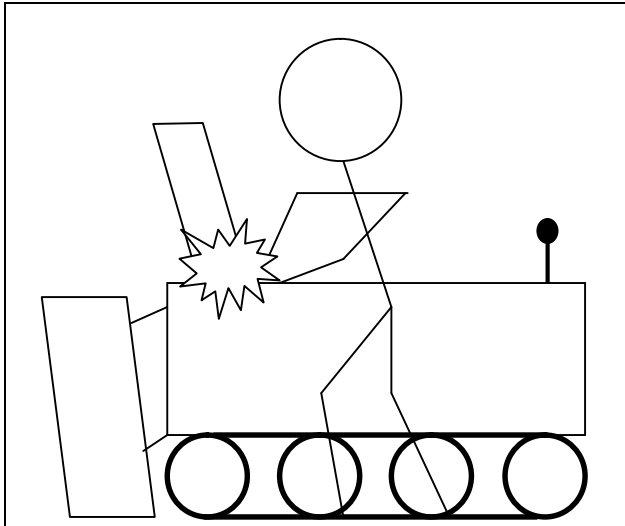
重大性	3	可能性	2	頻度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		38
業 種	その他の小売業	
災害の種類	はさまれ・巻き込まれ	
年 齢	60代	職 種 施設管理員
傷 病 名	右第2・3・4指挫創	休業見込み 3週

図



### 労働災害発生状況

事業場の出入り口付近の除雪作業中、除雪機の排雪口のローター部に雪が詰まったため、ローターのクラッチを切ったつもりで雪を取り除いていたところ、突然ローターが回転し、ローターの刃部に右手の人差指・中指・薬指が巻き込まれた。

### 原因

- 1 排雪口に詰まった雪を取り除く際に、ローターのクラッチが確実に切られていることを確認せずに作業を行ったこと。

### 対策

- 1 排雪口に詰まった雪を取り除く際には、機械の動力を確実に停止したうえで行うこと。
- 2 除雪作業についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。
- 3 除雪作業の作業標準に基づき、安全教育を徹底すること。

### リスクアセスメント

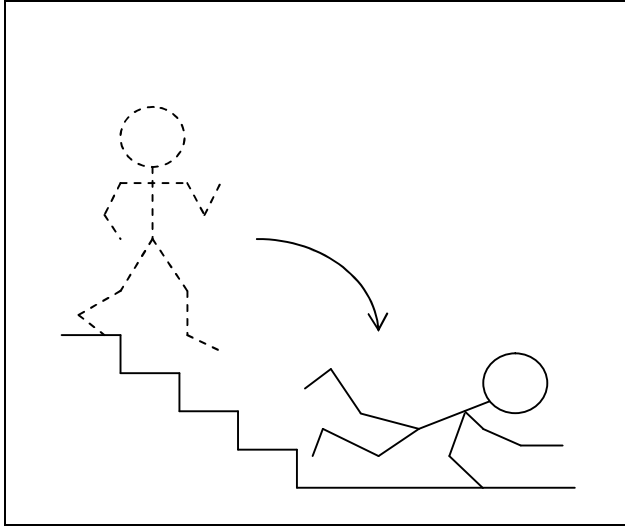
重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		39
業 種	新聞販売業	
災害の種類	墜落・転落	
年 齢	70代	職 種 配達員
傷 病 名	左足首捻挫	休業見込み 10日

図



### 労働災害発生状況

朝刊の配達作業中、民家への配達を終え玄関前の階段を降りていたところ、誤って足を踏み外し転落し、左足を捻挫した。

### 原因

- 1 配達を急いでいたため、十分に足元を確認せず階段を駆け降りた。
- 2 足元が暗かったこと。

### 対策

- 1 階段を降りる際は、十分に足元を確認し確実に降りること。
- 2 足元が不安定な場合に備え、滑りにくい靴等を着用すること。
- 3 足元が暗い場合は、ヘッドライト等の照明器具を携帯させること。

### リスクアセスメント

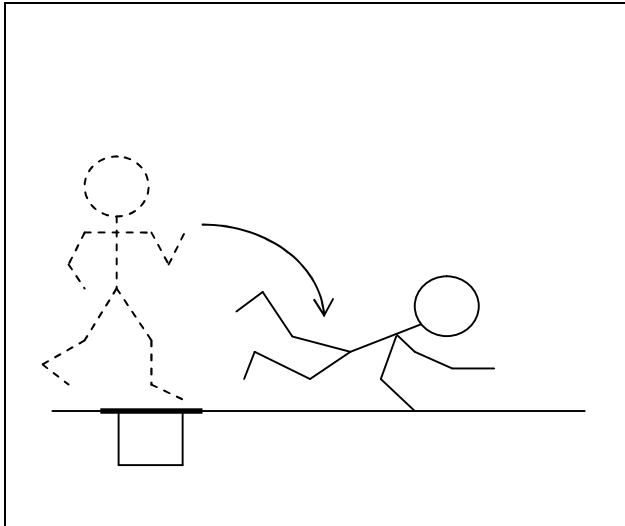
重大性	3	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		40
業 種	新聞販売業	
災害の種類	転倒	
年 齢	50代	職 種
傷 病 名	左大腿骨頸部骨折	配達員
	休業見込み	2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

朝刊の配達中、歩道脇の排水溝の蓋が濡れて滑りやすくなっていたことに気付かず、誤って足を滑らせ転倒した。

### 原因

- 1 排水溝の蓋が濡れて滑りやすくなっていたにもかかわらず、安易に蓋の上を歩いたこと。

### 対策

- 1 歩道を通行する際は、足元の状態を十分に確認し、滑りやすい個所を避けること。
- 2 足元が不安定な場合に備え、滑りにくい靴等を着用すること。

### リスクアセスメント

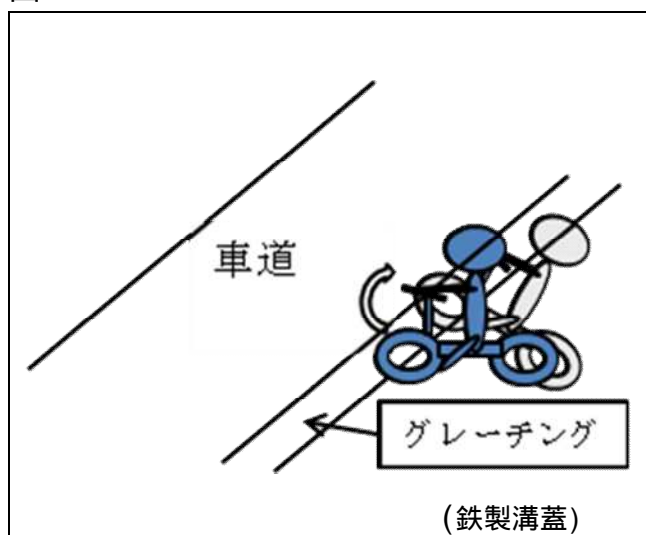
重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		41
業 種	通信業	
災害の種類	転倒	
年 齢	60代	職 種
傷 病 名	左足首骨折	郵便配達業務
	休業見込み	1ヶ月

図



### 労働災害発生状況

配達した後に、バイクに乗車して発進し、道路に出る際に一時停止しようとしたところ、グレーチングの上でバイクの前輪が滑り体勢を崩し右側へ転倒して足首を骨折してしまった。

### 原因

- 1 滑りやすいグレーチング上であることを確認せず、バイクを停止しようとしたこと。
- 2 安全運転に関する教育が不十分であったこと。

### 対策

- 1 雨の日、強風などの悪天候のときは、グレーチング、白線及びマンホール等の滑りやすい場所を避け、運転をすること。
- 2 安全運転に関する教育を繰り返し、計画的に実施すること。
- 3 新聞配達ヒヤリマップを活用し、危険個所を洗い出し、安全運転等を周知徹底すること。

### リスクアセスメント

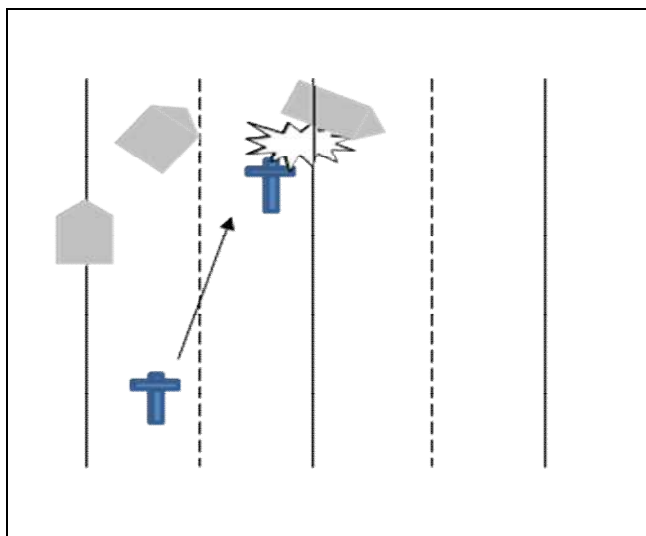
重大性	6	可能性	2	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		42
業 種	通信業	
災害の種類	交通事故	
年 齢	20代	職 種 外交員
傷 病 名	右肩・右膝・左肘・左膝 挫傷	休業見込み 7日

図



### 労働災害発生状況

片側二車線の見通しの良い道路で当方（二輪車）が左車線で走行中、前方の相手（乗用車）が左に寄りハザードをだして停車していたため、右車線に車線変更をしそのまま進行しようとしたところ、相手乗用車がUターンを始めたため避けきれず衝突した。

### 原因

- 1 乗用車（相手側）の後方確認が不十分であったこと。
- 2 二輪車の前方確認が不十分であったため、速度を落とさず進行しようとしたこと。

### 対策

- 1 道路途中でのUターンは、できる限り行わないこと。なお、Uターンを行う際は後方車及び対向車に十分確認すること。また、運転前に運行経路の確認を十分行うこと。
- 2 前方に、停車している車がある場合は速度を落とし、異常な動きが見られる時は安全に停車できるようにすること。
- 3 安全運転に関する教育を繰り返し、計画的に実施すること。

### リスクアセスメント

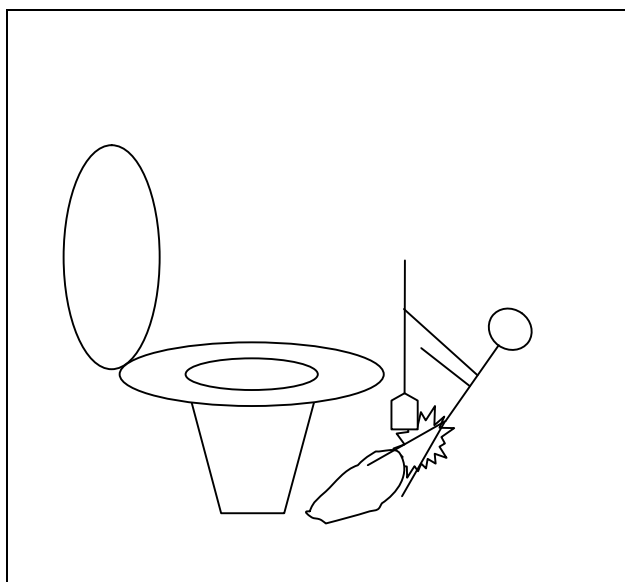
重大性	3	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		43
業 種	社会福祉施設	
災害の種類	転倒	
年 齢	50代	職 種
		介護士
傷 病 名	右大腿骨頸部骨折	休業見込み
		2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

女性職員用トイレの便器の周囲を、水拭き用モップで拭いた後、から拭き用モップで拭き取るうとしたところ、右足から滑ってしまい、床に右足を強く打ち付けて倒れた。

### 原因

- 1 床面が水で濡れていたため滑りやすかったこと。
- 2 滑ることによる危険認識が低かったこと。

### 対策

- 1 水で濡れた床面であっても滑りにくい履き物を履くこと。
- 2 身をかがめる等、出来る限り重心を低くした作業姿勢とすること。
- 3 膝あてや保護帽などの保護具についても有効なものを検討すること。
- 4 転倒した場合に、手をどこにつけるか等危険予知能力を高めるためにも、作業全般についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

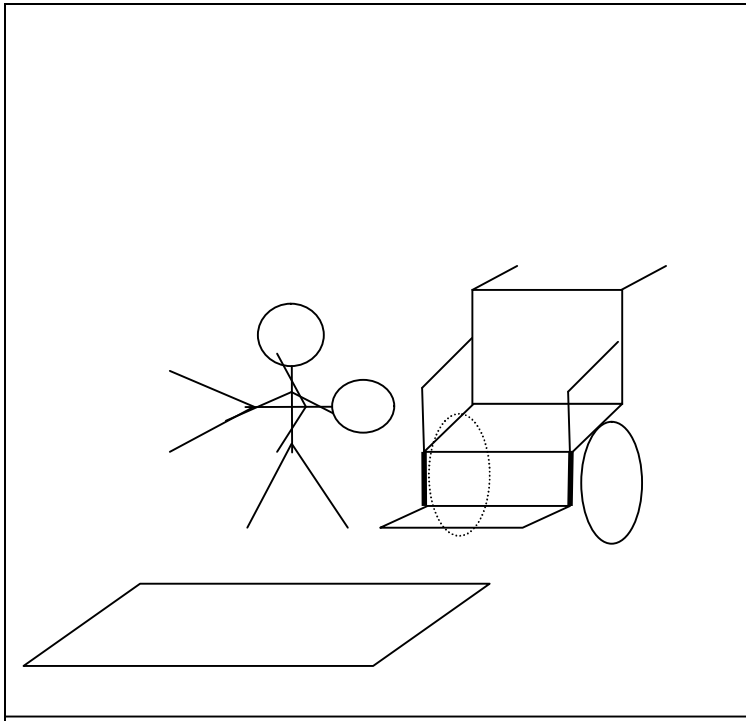
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう



## 災害事例シート

					44
業 種	社会福祉施設				
災害の種類	動作の反動、無理な動作				
年 齢	30代	職 種	介護士		
傷 病 名	左手関節捻挫	休業見込み	5週		

図



### 労働災害発生状況

入居者を横抱きしベッドから車椅子へ移す際に、入居者を落としそうになり、入居者の頭部を支えていた左手首に負担がかかり、負傷した。

### 原因

- 1 介助作業について、一人作業で、かつ中腰等の不自然な姿勢で行ったこと。
- 2 介助作業について、危険性・有害性を評価した作業標準が作成されていなかったこと。

### 対策

- 1 中腰等の不自然な姿勢で作業をせず、できるだけ重心を低くして作業を行うこと。
- 2 リフトやストレッチャー等の介護機器を積極的に導入すること。
- 3 ベッドについて、介護者の身長に合わせて高さを調整できる形式のものとする。
- 4 介助作業についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた作業標準を作成すること。

### リスクアセスメント

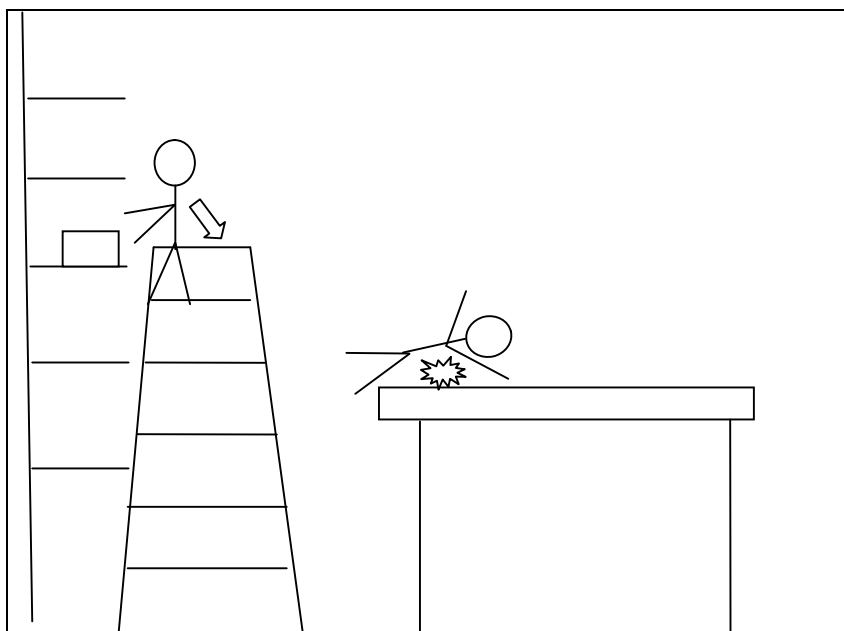
重大性	3	可能性	4	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	45		
業 種	浴場業		
災害の種類	墜落、転落		
年 齢	60代	職 種	浴場軽作業員
傷 病 名	胸部骨折	休業見込み	3週

図



### 労働災害発生状況

倉庫の棚の上方にある物を脚立上からとろうとした際に、誤って、脚立上からテーブル上へ転落した。

### 原因

- 1 作業床として適切な高さ十分な広さのない脚立を用いて、棚に手を伸ばす不安定な姿勢で作業を行ったこと。
- 2 墜落を防止するための手すりや安全帯の取り付け設備等がなかったこと。

### 対策

- 1 作業床として適切な高さ十分な広さを持つ安定性の良い可搬式作業台を使用すること。また、必要に応じ、可搬式作業台に手すりや安全帯の取付け設備を設けること。
- 2 脚立を使用する場合は、2段目以下の踏みさんに乗り、天板をまたいで作業を行うこと。
- 3 当該作業にリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。

### リスクアセスメント

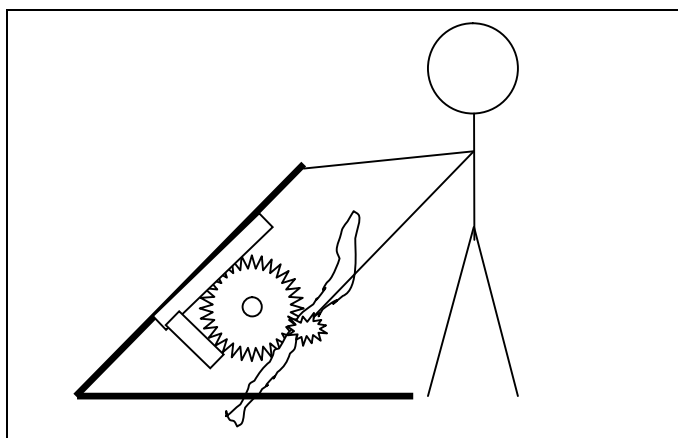
重大性	3	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

	46		
業 種	ゴルフ場		
災害の種類	転落		
年 齢	60代	職 種	雑作業員
傷 病 名	左手親指の骨折	休業見込み	1ヶ月

図



### 労働災害発生状況

倉庫で、定置式丸のこ盤を用いて雑木を切断中、誤って、雑木を保持していた左手親指を惰性回転していた丸のこ盤の歯で切断した。

### 原因

- 1 元々ライトカッターと呼ばれる金属切断用砥石を取り付けた機械に、丸のこ盤の歯を取り付け、木材加工用定置式丸のこ盤に改造したこと。
- 2 定置式丸のこ盤に歯の接触予防装置が取り付けられていなかったこと。
- 3 木材加工用丸のこ盤並びにその反発予防装置及び歯の接触予防装置の構造規格を具備したブレーキが取り付けられていなかったこと。
- 4 定置式丸のこ盤を用いた雑木の切断作業に、危険性・有害性を評価した作業標準が作成されていなかったこと。

### 対策

- 1 木材加工用丸のこ盤並びにその反発予防装置及び歯の接触予防装置の構造規格を具備した木材加工用丸のこ盤を使用すること。
- 2 木材加工用丸のこ盤の歯の接触予防装置を有効に使用すること。
- 3 惰性回転中の丸のこ盤の歯に近づかないこと。
- 4 当該作業にリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。また、必要に応じて、専用の作業台等を使用させること。

### リスクアセスメント

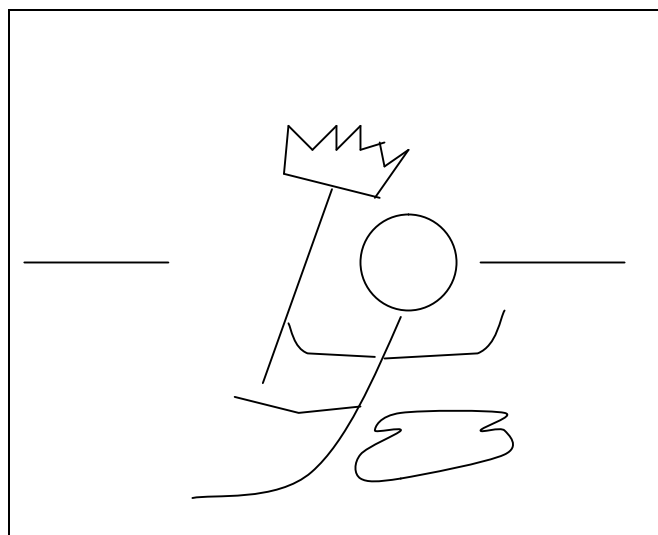
重大性	6	可能性	4	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		47
業 種	一般飲食店	
災害の種類	転倒	
年 齢	60代	職 種 清掃員
傷 病 名	左頭部打撲、右手首骨折	休業見込み 2ヶ月

図



### 労働災害発生状況

作業場床面をモップにて清掃中に、水で濡れていたため滑って転倒したもの。

### 原因

- 1 掃作業中のため清床面が水で濡れ滑りやすかったこと。
- 2 滑ることによる危険認識が低かったこと。

### 対策

- 1 滑りにくい作業靴を使用する。
- 2 濡れて滑りやすい場合は、身をかがめる等出来る限り重心を低くした作業姿勢とすること。
- 3 転倒した場合に、手をどこにつけるか等危険予知能力を高めるためにも、作業全般についてリスクアセスメントを実施し、その結果を踏まえた適切な作業標準を作成すること。
- 4 K Y活動や災害事例を用いた安全教育を実施する。

### リスクアセスメント

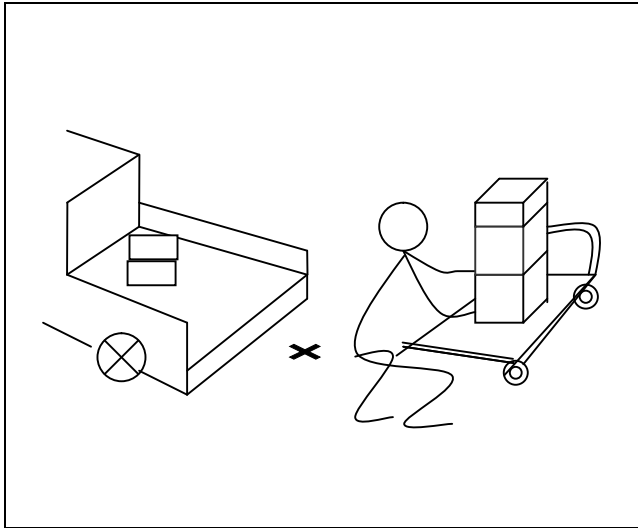
重大性	6	可能性	2	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		48
業 種	一般飲食店	
災害の種類	動作の反動、無理な動作	
年 齢	30代	職 種
傷 病 名	急性腰痛症	休業見込み
		14日

図



### 労働災害発生状況

事業場敷地内で、商品を台車からトラックに積み込む作業中、通常は一箱ずつ（約10kg）積み込んでいるが、急いでいたこともあり、一度に3箱を持ち上げようと、大きく屈んで持ち上げたところ、腰部を痛めたもの。

### 原因

- 1 一度に3箱（約30kg）を持ち上げようとしたこと。
- 2 屈んで（前屈）で持ち上げようとしたこと。

### 対策

- 1 荷物を持ち上げる場合は、片足を少し前に出し、膝を曲げ、腰を十分に降ろして当該荷物を抱え、膝をのばすことによって立ち上がるようにすること。
- 2 重量物取扱作業についてリスクアセスメントを実施して、その結果を踏まえて作業標準を作成すること。
- 3 作業前体操、腰痛予防体操を実施すること。
- 4 重量物取扱作業の労働衛生教育を実施すること。

### リスクアセスメント

重大性	3	可能性	2	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

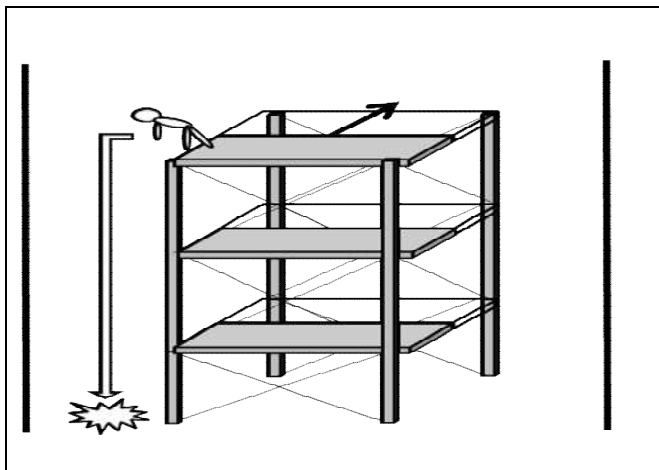
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

49

業 種	産業廃棄物処理業		
災害の種類	墜落、転落		
年 齢	50代	職 種	工員
傷 病 名	脳挫傷	休業見込み	死亡

図



### 労働災害発生状況

排煙塔（高さ10メートル直径3メートル）内で点検作業中、足場がぐらつき、誤って5メートルの高さから転落。床に頭を打って間もなく死亡した。

### 原因

- 1 手すりを設置していなかったこと。
- 2 安全帯の着用及び取り付けの設備の設置がなかったこと。
- 3 足場の滑動を防止するためのベース金具が設けられていなかったこと。
- 4 作業主任者が未選任であり、作業方法、作業の進捗状況及び安全帯の使用について監視していなかったこと。

### 対策

- 1 高さ2m以上の箇所で作業を行う場合は、作業床の端に手すりを設置すること。
- 2 手すりが設置困難な場合は、安全帯の使用および取り付けのための設備を設けること。また、取り付け設備の異常の有無を定期的に点検すること。
- 3 足場の脚部にはベース金具を用い、根がらみを設けること。
- 4 高さ5m以上の足場の組み立てを行う際は、作業主任者を選任し、その者に作業方法、作業の進捗状況及び安全帯の使用について監視を行わせること。

### リスクアセスメント

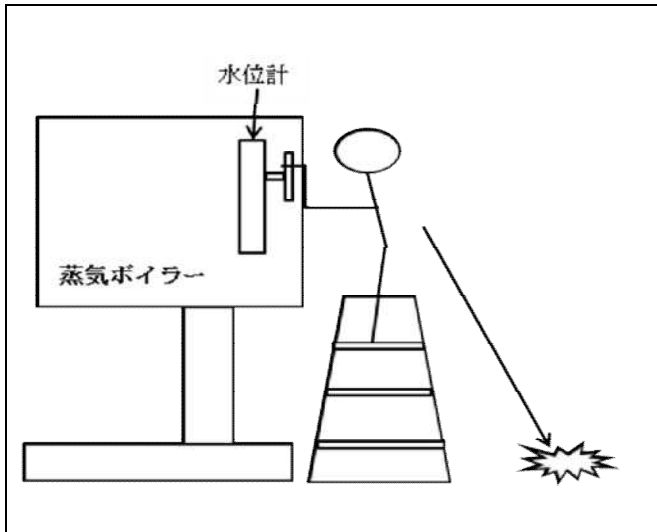
重大性	10	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル	
-----	----	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		50
業 種	ビルメンテナンス業	
災害の種類	墜落、転落	
年 齢	50代	職 種
傷 病 名	第一腰椎圧迫骨折	休業見込み
		3週

図



### 労働災害発生状況

機械室にてボイラー運転操作中、高さ約 90 cm の脚立に上り水位計コックのハンドル部をスパナで回していたところ、バランスを崩し転落、腰部を打撲負傷した。

### 原因

- 1 脚立上で作業を行う際、力を入れて作業を行いバランスを崩したこと。
- 2 作業に適した作業台等を設けていなかったこと。

### 対策

- 1 脚立を使用して作業を行う場合は、重量物の取り扱い、反動のかかる作業等の無理な作業を行わないこと。
- 2 反動のかかる作業等を行う場合は、手すり等の設置された専用の足場を設け作業を行うこと。
- 3 脚立作業について基本となる安全作業手順を定め、その手順に従って作業を進めるよう教育を行うこと。

### リスクアセスメント

重大性	3	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル
-----	---	-----	---	-----	---	--------

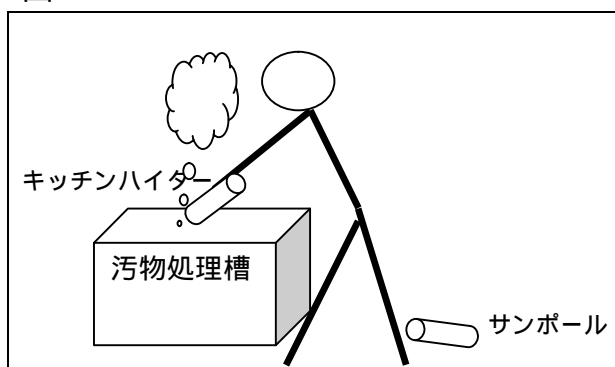
この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

51

業種	病院		
災害の種類	塩素ガス中毒		
年齢	50代	職種	看護補助者
傷病名	塩素ガス中毒	休業見込み	10日

図



### 労働災害発生状況

病棟トイレ内の汚物処理槽を塩酸含有洗浄剤であるサンポールを使用して清掃していたが、汚れが落ちないため、さらに次亜塩素酸ナトリウム含有洗浄剤であるキッチンハイターを続けて使用したところ、塩素ガスが発生し、作業中に吸引したものの。

### 原因

- 1 酸性の塩酸含有洗浄剤であるサンポールとアルカリ性の次亜塩素酸ナトリウム含有のキッチンハイターを続けて使用したため、両方の液が混ざり、化学反応 ( $\text{NaClO} + 2\text{HCl} \rightarrow \text{NaCl} + \text{H}_2\text{O} + \text{Cl}_2$ ) により塩素ガスが発生したこと。
- 2 サンポールとキッチンハイターの注意書きには混液禁止の表示があるが、作業者がこれを理解していなかったこと。
- 3 塩酸含有洗浄剤や次亜塩素酸ナトリウム含有洗浄剤を用いて作業を行わせる労働者に必要な安全衛生教育を行っていなかったこと。

### 対策

- 1 塩酸含有洗浄剤や次亜塩素酸ナトリウム含有洗浄剤を続けて使用する作業では、混液しないように前に使った洗浄剤をよく洗い落とし使用すること。
- 2 作業を行わせる労働者に必要な安全衛生教育を行うこと。
- 3 混液禁止の洗浄剤を用いる作業場所にわかりやすい混液禁止の注意表示を掲示すること。

### リスクアセスメント

重大性	6	可能性	2	頻度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

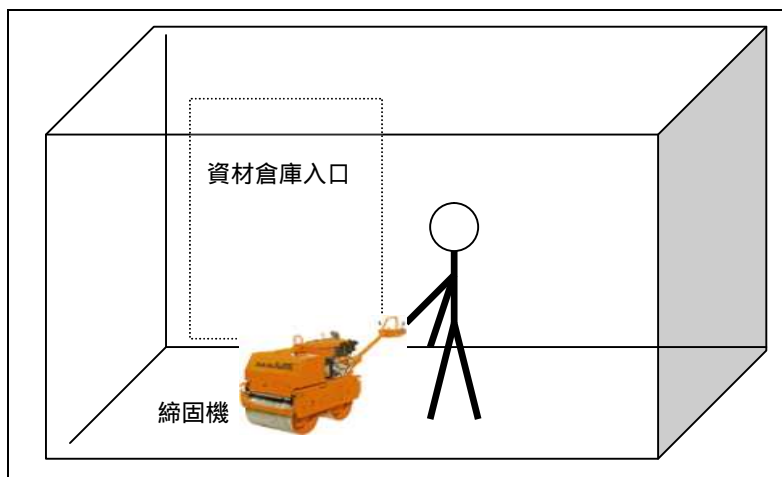


## 災害事例シート

52

業 種	建設業		
災害の種類	騒音による難聴		
年 齢	40代	職 種	建設作業員
傷 病 名	音響外傷	休業見込み	20日

図



### 労働災害発生状況

資材倉庫内で締め固め機の整備・試運転作業中に締め固め機とコンクリート床がぶつかり合う大音響により左耳を痛み、耳鳴り難聴の症状のため入院した。

### 原因

- 1 資材倉庫内のコンクリート床上で締め固め機の整備・試運転作業を行ったこと。
- 2 締め固め機とコンクリート床がぶつかり合う大音響が発生することが予見できたのに作業員に耳栓等の防具を使用させなかったこと。
- 3 騒音作業の安全衛生教育を行っていなかったこと

### 対策

- 1 締め固め機の整備・試運転作業は、資材倉庫から出て屋外の柔らかな地盤で行うこと。
- 2 大音響が発生することが予見できる締め固め機の整備・試運転作業を屋内作業場において実施させる場合は、作業員に耳栓等の防具を使用させること。
- 3 騒音作業の安全衛生教育を行うこと

### リスクアセスメント

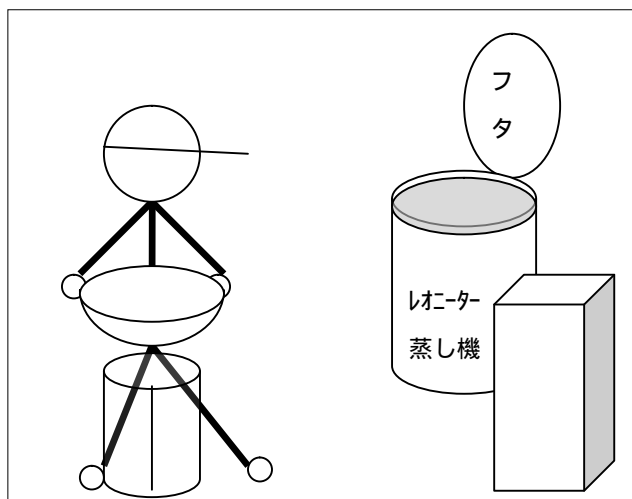
重大性	3	可能性	6	頻 度	2	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

			53
業種	食料品製造業		
災害の種類	重量物取扱による腰痛症		
年齢	20代	職種	製造工
傷病名	急性腰痛症	休業見込み	1週間

図



### 労働災害発生状況

40kgの生餡を蒸し器に入れるときに腰を痛めたが、そのまま作業を続けて蒸し器から餡の出し入れを続けていて痛みが強くなり作業ができなくなったもの。

### 原因

- 1 40kgの生餡を蒸し器に入れる重量物取扱作業中に腰を痛めたのに作業を継続したこと。

### 対策

- 1 40kgの生餡の重量物取扱作業を軽減するため、分割して運搬することや助力装置を使用すること。
- 2 蒸し器の投入口の高さや形状を工夫し投入作業の労力を軽減すること。
- 3 重量物取扱作業を行う労働者に腰痛予防の作業方法や腰痛体操などを教育すること。
- 4 作業中に腰の痛みを思えた場合は無理をせず、休憩し、他の軽易な作業に代わること。

### リスクアセスメント

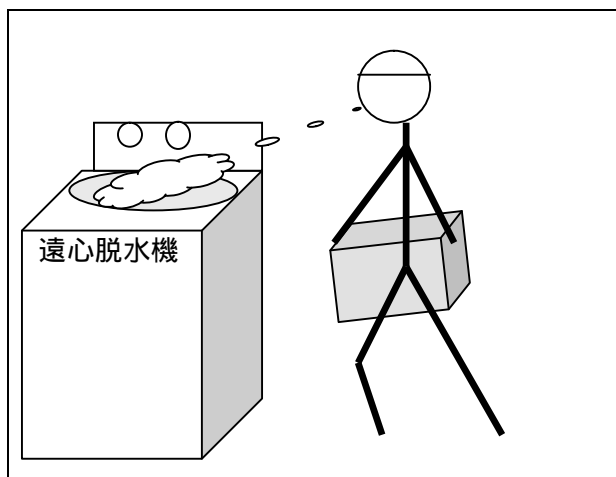
重大性	3	可能性	6	頻度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		54	
業 種	クリーニング業		
災害の種類	クリーニング薬剤による角膜潰瘍		
年 齢	20代	職 種	クリーニング工
傷 病 名	角膜潰瘍	休業見込み	12日

図



### 労働災害発生状況

工場内で濡れたマットやモップを遠心脱水機に入れようとしたところ、濡れたマットやモップからクリーニング溶剤を含んだ水しぶきが飛んで目に入り、角膜潰瘍になったもの。

### 原因

- 1 遠心脱水機が動いている状態で濡れたマットやモップを遠心脱水機に入れようとしたこと。
- 2 遠心脱水機の蓋が開いたままに動いている状態で、脱水機の内容物である濡れたマットやモップからクリーニング溶剤を含んだ水しぶきが飛んだこと。

### 対策

- 1 遠心脱水機の蓋にインターロック装置を取り付けて、遠心脱水機の運転を止めないと、蓋が開かない構造に改善すること。
- 2 遠心脱水機の蓋にリミットスイッチを取り付けて、遠心脱水機の蓋を開けると、運転が停止する構造に改善すること。
- 3 クリーニング溶剤で濡れたマットやモップは一度水洗いして薬剤の濃度を低下させておくこと。

### リスクアセスメント

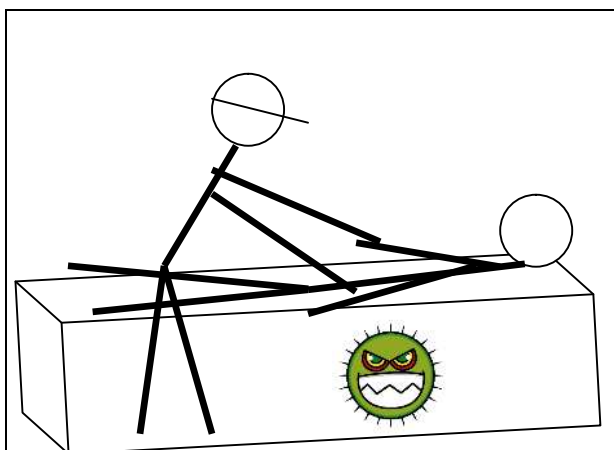
重大性	3	可能性	4	頻度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう

## 災害事例シート

		55				
業 種	介護施設					
災害の種類	ノロウイルスによる感染症					
年 齢	50代	20代	30代	10代	職 種	介護職員
傷 病 名	急性胃腸炎				休業見込み	1週間

図



### 労働災害発生状況

グループホーム入居者7名がウイルス性腸炎に罹患し入院した際に、下痢、嘔吐の処理を行った職員、病院へ付き添った職員、病院への送迎を行った職員、待機要員として夜間勤務した職員の4名がウイルス性腸炎に罹患した。

### 原因

1 感染症の患者が複数出たことで、糞便や吐物からの二次感染からこれを処理する職員及び人から人への感染から施設に滞在した職員が感染しないように対策を講じないままに、労働者に下痢、嘔吐の処理、病院へ付き添い、病院への送迎、待機要員として夜間勤務などを行わせたこと。

### 対策

- 1 患者の糞便や吐物の処理は、使い捨て防護服、マスクと手袋を着用させ、糞便や吐物をペーパータオル等で拭き取り、次亜塩素酸ナトリウムで床を拭き取り、水拭きすること。
- 2 糞便や吐物等の汚物はビニール袋に次亜塩素酸ナトリウムを入れて密閉すること。
- 3 室内の空気を換気すること。カーテン、リネン類の洗濯、食器類、ドアノブ、日用品などの洗浄を次亜塩素酸ナトリウムで行うこと。

### リスクアセスメント

重大性	3	可能性	6	頻 度	4	リスクレベル	
-----	---	-----	---	-----	---	--------	--

この他にも原因や対策がないか考えてみましょう